

顔面偏差値が平均以下でも

マッチングアプリで

モテる男の共通点とは？



多くの男性が

このバイブルをきっかけに

人生を劇的に

変えていくでしょう。

これは実話を元にした人生逆転バイブルです。

時代が変わり、新たな転換期を迎える今。多くの男性がこのバイブルをきっかけに人生を大きく変えていくでしょう。

なぜ、そんなことが言えるのか？

女性に男として見てもらえない、好きになる女性にはいつも別の男がいる、そんな男性が一瞬にして人生を変えるツールが現れたからだ。

それが、マッチングアプリ。

本書はマッチングアプリを通して多くの女性と夜を共にし、有名AV女優や元アイドルを抱いてきた男が語る最初で最後の恋愛攻略本だ。

恋愛のドン底から頂点まで、その過程を全て知る男の目には何が映っているのか。

本書に全て記されている。

まえがき

## 第1章

### マッチングアプリで人生を変えた話

僕はコンプレックスの塊だった

コミュ障を克服する

同じアトピーなのに、めっちゃモテる“おっさん”

非モテの僕に足りなかったもの

女遊びは悪いことじゃない

「マッチングアプリで出会った」というのは恥ずかしいのか

## 第2章

# マッチングアプリと人生逆転の道

マッチングアプリは人生逆転ツール

マッチングアプリで失敗してもダメージ0

マッチングアプリにはヒエラルキーが存在しない

サクラはもう古い。

圧倒的格差社会

非モテは搾取され続ける

女性にペコペコし続ける人生

今、変わらなければならぬ

楽な方法を探そうとするな

## 第3章

### マッチングアプリの攻略法

女性は無料というズレ

いいアプリと悪いアプリ

メッセージし放題のアプリを選ぶ

セフレ量産アプリに御用心。

マッチングアプリは大きく二種類

ウケの良い写真

NGな写真

一番重要なのは撮影者の腕前

自己紹介文を極める

写真詐欺を見極める

メッセージの基本戦略

真面目男の差別化メッセージ戦略

電話をしなければいけない理由

ドタキャンを未然に防ぐ

## 第4章

### 会った女性を落とす戦略

抱くまで女性は減点方式

モテる男のフリがモテを産む

女性は「この人誠実だな」で興味を持たない

ニンジンをつぶら下げる

男は奢るべきなのか論争

この3条件を満たせば女性を落とせる

モテる男はWELCOME スタイル

最強のルーティンを作るべし

口説きに必要なのは少ない



会った初日に抱け

ワンナイトの上で重要なこと

「なぜセックスできるのに2回目に繋がらないのか？」

## 「モテ」&「とは何か

おわりに

非モテ男に残された最後の手段。それがマッチングアプリです。

今や日本人に馴染みの出会いツールとなったマッチングアプリ。年々ユーザー数が増えており、世界的に見ても市場がどんどん拡大しています。日本でも5人に1人がマッチングアプリで出会い、結婚しているとわれ、結婚のきっかけ1位にもなっています。

そんなマッチングアプリを「ちょっと後ろめたいな」といまだに言っている人は時代に取り残されて、永遠に自宅でポルノ動画を見ながら性欲を消費し、タイプでもない女をたまに抱いて自己肯定感を保つ堕ちた生活しか送れなくなります。

そうなりたくないのであれば、今まさに時代の波がやってきているマッチングアプリ

を実践してみてください。

きっと、あなたの見える景色が変わり、大きく人生が変わるでしょう。

## 第1章 マッチングアプリで人生を変えた話

### コンプレックスの塊だった

僕は生まれつきアトピー性皮膚炎を持っていました。アトピー性皮膚炎というのは、かゆみのある湿疹が、慢性的に良くなったり悪くなったりを繰り返す病気です。人によって症状は様々ですが、酷い症状になると全身が赤く腫れたり、皮膚がボロボロになったりするので一目で「あ、この人は普通の人とは違うな」「肌が荒れてるな」と分かるの

が特徴です。僕は重度のアトピー性皮膚炎を持っていたので、包帯をグルグルに巻いたり、ひざ裏を掻きすぎて大量出血して病院に運ばれたりしてました。毎日が痛みと、かゆみとの戦いで辛かったのを覚えています。アトピーである僕は

・無意識に肌を掻き、ボロボロと剥がれ落ちた皮膚が肩周りに付着して白くなる。

・仕事から帰ってきてスーツを脱ぐと真っ白なシャツに赤い血の痕が付いてしまう。

・泊まったホテルのシーツにかなり目立つ量の血を付けてしまう。

といったことが日常茶飯事で、本当に酷い時は膝（ひざ）や肘（ひじ）から黄色い液が溢れ出していました。関節を曲げることもさえも苦痛で、歩くだけでヒリヒリと痛みが

走ってくるのです。全身の皮膚が3枚くらいめくれた状態で生活していると想像していただければ、どれだけしんどいかイメージがつくかもしれません。私生活さえも、まま

なりません。自分の身体を鏡で見るたびに「こんな気持ち悪い体を誰が好きになるのか」そう思わずにはいれませんでした。

肌がガサガサしていて、少し動くだけで皮膚が剥がれ落ちていた僕は、そのせいで学生時代に「キモいな」「化け物みたいだな」「アトピーが移るから近寄るな」という言葉は何度もかけられました。

「ふざけるな!!」と怒る勇氣も出なくて、ただ黙って耐えていました。アトピーの影響で私生活が大変なのに、それに加えて周りからもバカにされる。今でもあの時の辛い感情が蘇ります。

そんな僕は人との接触を避けていたので、まともな対人関係が築けませんでした。

「俺は一人で良い。一人でいるのがカッコいい」と自分に言い聞かせて他人を拒んでい

たんです。そうすることで自分を守っていました。そのせいで、コミュニケーション能力が0。いつも独りぼっちでした。

さらには赤面症も持っていたので女性に話しかけるだけでも心臓がバクバク。不意に女性に話しかけられると、失神すんじゃないかねえかってくらい心臓が乱れていました。女性と話す時は常に頭の中が真っ白になっていたので学生時代に女性とどんな話をしてきたのか記憶にほとんどありません。20代になっても女性とまともに話せず、風俗に行く勇気すら無くて童貞のままでした。

というか、当時の僕にとってセックス以前に「ディープキス」という行為そのものがドラゴンやペガサスのような想像上の産物でしかありませんでした。そんな僕が、なぜ女性に困らなくなったのか、その過程を赤裸々に語りたと思います。

## 「コミュ障を克服する」

僕は人と関わることから避け、なるべく会話をしないように生きてきました。その方が楽だったからです。話すたびに、「この人は俺のことどうせキモいと思ってる」「この人はどうせ俺のことを見下している」と想像してしまうので、誰とも話さないのが一番平和でした。

でも、20歳くらいの時、「流石にこのままじゃヤバいな」と感じました。まだ当時は大学生でしたが、社会人になっても孤独を貫くのはしんどいと思ったし、そんなひね曲がってる奴は会社で出世できないと感じたからです。ちょうど大学に行って関わる人が変わったタイミングでもあったため、僕は今まで逃げてきた人との会話<sup>3</sup>に向き合うことにしました。あえて派遣バイトをたくさんやって、色々な人と関わる機会を増や

したり、休憩時間では自分から積極的に話してみたりしました。「お前うざいな」みたいな顔をされることもありましたが、大体の人は楽しく会話をしてくれました。そこから僕は会話やコミュニケーションに関する書籍を片っ端から読み漁り、「どうすれば人から好かれるのか?」「どうすれば会話が続けるのか?」についての知識をインプットしました。時には数十万する教材を買ったりと、本気で自分を変えようと頑張りました。

そのおかげで、会話が楽しくなり、友達も増えました。上司からも気に入られるようになりました。女性とも緊張せずに話せるようになりました。しかし、まだ僕には大きな壁がありました。

それは、「女性に男として見てもらえない」という大きな壁です。女性と二人で食事に行ったり、デートをしたりということは出来るようになったのですが、せいぜい「仲



のいい友達」止まりでした。勇気を出して告白をしたり、ホテルに誘おうとすると「そんな目で見てなかった」「そんな人だとは思わなかった」とバッサリ言われました。そうです。女性と仲良くなれても「いい人止まり」の男だったのです。

この「いい人止まり」という点を克服するのが一番大変でした。市販の恋愛本を片っ端から学んでも、ツイッターでnoteを片っ端から購入しても30万円かかる恋愛の塾に入ったり、50万円のナンパ講習を受けてもダメだったからです。合計したら何百万という金額です。「やっぱり俺はモテないのかな」「アトピーのせいで恋愛できないんだ」そうやって何度も恋愛を諦めかけました。

ちなみに、当時の僕の顔がこちらです。



伸びきったシャツに荒れた肌、髪もボサボサでした。今の自分が見たら、「お前、絶対ドンキーの18禁コーナー1人で徘徊してたやる?」とツツコミを入れてしまいうくらいの非モテ陰キャでした。

だけど、モテたかった。たくさんの女の子とセックスしたかった。モテるようになって、見返したかった。だから30万の恋愛塾にも入ったし50万円のナンパ講習を受けました。それなのに、努力をしても、努力をしても、全く報われなかったんです。

## 同じアートピーなのに、めっちゃモテる“おっさん”

何をやっても、恋愛だけはうまくいきませんでした。「彼女ができない」というのも辛かったし、「男として見られない」というのも辛かった。俺は生物的に生きている価値が無いんじゃないかと、いつも思っていました。完全に行き場を失っていたと思います。

そんな時、ある男性と出会いました。後の師匠となる人です。今思うと、あれが人生を変えるビッグイベントでした。それは、とある異業種交流会での出来事です。たまたま隣の席に座ったSさんと意気投合して交流会が終わった後に二人で飲むことになりました。Sさんは僕よりも5つ歳上で見た目は当時29歳とは思えないほど「オッサン」って感じでした（笑）

決してイケメンではなく、Sさんも僕と同じくアトピーであると思われ、一目で分かりました。すごく酷いという訳でもありませんが、近くで見ると普通にアトピーだと分かるレベルで荒れていました。そんなSさんが僕の人生を変える人物になるのです。

2人で飲んでいると、Sさんが急に「これ俺の彼女」と、僕にスマホを向けてきました。渡されたスマホを見ると、めちゃめちゃ美人で巨乳な中条あやみの女性が写っていました。僕が「いや、絶対ウソですよんww」と冗談混じりに言うと、Sさんはその女性とのツーショットやLINEのやり取りを見してきました。さらには、女性とSさんが裸で映ってる写真やハメ撮りしている動画なども見せてもらいました。僕は信じられませんでした。

「いや、ガチすか、」

アトピーの人はモテない。という固定概念を完全にぶっ壊されました。さらにSさんには彼女以外にも、沢山のセフレがいました。LINEのトークを見せて貰うと、

「sくん、この前はありがとうー♡次はいつ会えるかな?..?」

「明日会えるの楽しみ!!」

「暇になっちゃったー今日電話出来たりする?♡」

「またsくんとエッチなことしたいな」

こんなやり取りを何人ともしていたのです。マジで意味が分かりませんでした。エロ漫画でしか見たことないトーク画面でした。アトピーでイケメンでもない男性がこんなにも多くの美女をはべらかしているという事実には、ただただ大きな衝撃を受けていまし

た。こんな事実を見せられたら黙っていられるはずがありません。僕は即刻、

「弟子にしてください！」

と申し出て、Sさんと仲良くしてもらおうことにしました。そして僕はすかさずに

「僕って何が足りないんですかね、、、」と質問をしました。

## 非モテの僕に足りてなかったもの

「僕って何が足りないんですかね、、、」とSさんに質問した時、Sさんの回答は意外なものでした。

Sさん 「じゃあ逆に、何が自分で足りないと思う？」

僕「んー、なんですかね、、、やっぱり僕はまだいまいち女性の落とし方が分からないんですよ。」

すると、Sさんはこう言いました。

Sさん「お前さ、ちげえよ。お前に足りてないのは女を落とすテクニックじゃない。アプローチしてる女の数だ。」

僕「アプローチしてる女の数、、、ですか？」

Sさん「そう。今連絡を取ってる女は何人いる？」

僕「2人です、」



Sさん 「少ないな。じゃあ飯に誘えばOKしてくれる女は何人いる？」

僕 「3人、、、ですかね。」

Sさん 「なるほど。それだよ。アプローチする女が少ない。そりゃどんなに良いノウハウ知っていても無理だわ。」

僕 「そうなんですか」

Sさん 「うん。例えばさ、弓矢があるとするだろ。その弓矢でリンゴを射抜くゲームをしたとする。その時、自分が使える弓矢が1本しかない場合、どうする？」

僕 「真剣に、集中して射抜くと思います。」

Sさん 「そうだろ。じゃあ、自分が使える弓矢が10本あったらどうする？」

僕「思いっきり弓を引っ張って射抜くと思います、、、あっ!!!」

Sさん「そうだ。今気が付いたこと言ってみ」

僕「自分の弓が一本しかなかったら集中しなきゃって思うし、これを外したらもう後がない！って思うので変に身体が緊張したりガクガク震えたりして思いっきり打てなくなります。でも、10本あると思えば思いっきりできるし、それが結果的に自分本来の力が出せるようになると思います。恋愛も同じですね。」

Sさん「そう。恋愛も同じ。アプローチする女が少ないと、それだけで保身的になるし、余裕の無さが出てしまう。でも、アプローチする女が多ければ心に余裕を持って接することが出来る。別にフラれても他にいると思えば攻めたアプローチもできる。結果的にモテるようになる。」

僕「なんかすごくスッキリした感じがします。確かに僕はアプローチする女の子の数が少なかったので内心いつもビクビクしてました。だから女の子に強気で行けなかったし女の子に振り回されていたんですね。」

Sさん「そう。口説き方も大事だけど、それ以上に大事なのがアプローチできる女の子の数だよ。」

僕「でも、どうやってアプローチする数を増やせばいいんですか？」

Sさん「ナンパするか、アプリ使うか、どっちかだな」

僕「やっぱりそうなっちゃいますよね笑」

Sさん 「逆にそれ以外方法あるか？」

僕 「いや、ないです。」

Sさん 「モテたいんでしょ？」

僕 「はい。モテたいです。」

Sさん 「じゃあやりな。人生変わるから。」

僕 「分かりました。」

Sさん 「で、どっちやるんだ？」

僕 「んー、ちょっとナンパは気が引けるんで、、、アプリやってみます。」

Sさん「お、そか。まあとりあえずやってみな」

僕は過去にマッチングアプリをやりましたがどう頑張っても会えなかったのが最初は後ろ向きでした。でも、やるしかないと思い、マッチングアプリを再び開始しました。もちろん、最初は全然ダメダメ。全くマッチしないし、ゲイとかブスな外人からしかいいねが来ませんでした。

しょせん僕はモテない男です。モテない僕が自己流でやっても上手くいかないんだな  
と思い、Sさんに質問し、アドバイスの通りそのままやりました。そしたら「これまで  
上手くいかなかったのは何だったんだ？」というくらいマッチしまくりました。なんなら女の子の食いつきが凄まじかった。

「お話したいです」

「自己紹介を見てすごく興味を持ちました！」

「いいねしてくれて嬉しいです」

というメッセージが大量にきたのです。うわ、Sさんマジですげえな。みんな俺に超食いついてるやん。これは余裕なんじゃね？ と思いました。しかし、そう簡単にはいきませんでした。

【メッセージが続かない】 【LINEに移行できない】

【会う約束ができない】 【デート当日にドタキャンされる】

そんなことばかりでした。

- ・メッセージを送っても返事が帰って来ない
  - ・ずっと返信が来てたのにLINE交換しようと言った瞬間に返信が来なくなる。
  - ・「いい感じに食いついてるじゃん！」と感じた子でもご飯に誘うと返信が来なくなる
  - ・会う約束をしたのに会う前日になって「やっぱり予定入ったわ」と言われる
  - ・デート当日に「ごめん、約束してたの忘れてた」と言われ断られる
- こんなことが立て続けに起こりました。「結局マッチングアプリだめやん」と弱音を吐きそうになりましたが、今回は隣にSさんがいます。Sさんという成功者によるフィードバックをその都度もらい、地道に軌道修正したおかげでマッチングアプリを初めて2ヶ月目、マッチングアプリで会った子と念願のセックスができたのです。22歳

の飲食業で働いているEカップの子でした。普通に可愛かったし、キスもエロかった。ホテルでセックスをして、裸のまま寝て、起きてまたセックスしました。これが人生で2回目のセックスでした。本当に最高でした。

この成功体験をキツカケに、僕は次々と女性を抱くことができ、「ちんこが持たねえ」というほどにセックスをしまくりました。女性に媚びることも、女性に振り回されることもなくなりました。男としての自信もつきました。そのおかげで、マッチングアプリだけでなく、それ以外の出会いでも女性を落とせるようになりました。

超有名AV女優、元アイドル、インスタグラマー、彼氏持ちの子、同じコミュニティの子、仕事の取引先の子……今までだったら絶対に落とせないようなジャンルの女性でも落とせるようになりました。



信じられますか？誰がこんな人生逆転劇を想像できたでしょうか。僕ですら今この状況にビックリしています（笑）

アトピーで苦しみ、赤面症で苦しみ、他にも多くのコンプレックスを抱えていて「死にたい」と人生に絶望していた男が超有名AV女優、元アイドル、キャバ嬢を抱けるようになり、飲んだり遊んだりする仲間も増えて、楽しくて幸せな毎日を送れるようになったのです。普通だったらあり得ないことです。そんな「奇跡」とも言える出来事になったので。これからあなたにも実現してもらいます。あなたにも、あなたの人生の中で一番最高と言える女性と結ばれる体験をしてもらいます。しかし、唯一変われる方法があります。それが本書で紹介するマッチングアプリの攻略法です。

疑ったままで大丈夫です。僕がこれからあなたにお伝えしていくことは薄っぺらい恋愛理論でも、なんちゃってデートマニュアルでもありません。僕がこれからあなたにお

伝えしていくのは心理学・生物学・脳科学的根拠を持った本質的なアプローチ方法になります。僕自身が何の取り柄もない非モテ男子から芸能系や夜職系の美女を落とせるようになったのは、その本質的なアプローチ方法を行ったからです。だからこそ、絶望的なほどに女性から無視されてきた僕でも素敵な恋人が出来るようになったのです。

世の中には人には知られていない凄い方法がたくさんあって、それを知って実践するだけで人生が一瞬で変わったりします。本当にすごいんです。だからまだ希望を捨てないで下さい。あなたは「正しい方法」を知らなかっただけで、それさえ手にしてしまえば、恋愛がゲームになります。そして、あなたの元へやってくる未来はワクワクとドキドキで満たされているでしょう。

全てはマッチングアプリのおかげ、いや、Sさんのおかげです。今でもSさんには感謝

謝してもしきれません。

ある日、僕はSさんに言いました。

僕「Sさん、僕以外にも恋愛で困っている人がたくさんいるので、その人たちも助けてあげましょうよ！」

Sさん「んー、なんか面倒くさそうだな。俺は普通にサラリーマンやっているんな女を抱ければそれでいい。」

僕「そうすか、、、。絶対に必要な人はいるのに、、、。」

Sさん「そこまで言うならとうござ(僕)がやってみたら?」

僕「え?僕すか?笑」

Sさん 「もうだいぶ経験してるし、美女も落としてきただろ？」

僕 「まあそうですね、、、、」

Sさん 「自分で言うのもあれだけど俺は元々器用な性格だったんだ。だから何でもそつなくこなせた。恋愛でもこんな顔してるけど、悩んだことなかったんだよ。でもさ、とうごは違うだろ？めっちゃめっちゃ悩んでたし、めっちゃ不器用だったから最初は全然うまく行かなかったじゃん。」

僕 「そうですね笑」

Sさん 「だからさ、とうごの方がモテない人の悩みが分かると思うし、モテない人がどこでつまづくのかも分かると思う。そこに関しては俺よりも上だよ。やりなよ。」

僕「分かりました！僕、やります！」

僕は恋愛講師になりました。ドン底の非モテ時代を経験した恋愛講師として、多くの男性の人生を変えられるようになりました。

大丈夫です。あなたは今訪れている人類史上最大のチャンスに飛び乗るだけでいいんです。それだけで人生が大きく変わってしまいます。

## 女遊びは悪いことじゃない

たとえば、今あなたが「僕は女遊びなんてしたくありません！」と心の中で叫んでいたとしても聞いて欲しい内容です。なぜなら女遊びをするということは、いつかやって来る、あなたにとって最高の女性を落とすための準備だからです。言い換えると、あなたが人生で一番、好きだと言える、まさに、運命的だと言える女性と結ばれる為にも多くの女性を知り、多くの女性と経験しておくことが、とても重要になって来るということです。

例えば、ドラクエで竜王を倒そうと思った時に

- ・竜王と戦うまでは一切の戦いをせず、必殺技のみを鍛えるのか。
- ・レベルを上げてHPもMPも高めつつ、実践の中で必殺技を磨いて行くのか。

どちらの方が竜王を倒しやすいでしょうか？明らかに後者ですよ。たとえば必殺技を覚えたとしても、HPが少なければすぐに死ぬし、MPが少なければ魔法もろくに使えません。つまり、「女性の落とし方」を学ぶだけでは不十分で、それを実践で活かしながら自分のレベルを上げて欲しいんですね。そのような経験のちにドラクエで言う竜

王、恋愛でいう最高の女を落とすための近道なのです。「たくさんの女とセックスしている。」「複数人の女と遊びまくっている。」と聞くと聞こえはよくないかもしれませんが、「複数人の女と遊ぶとかヤバイよな」「あいつ女と遊びすぎじゃね」と言っている人に限って性に飢えているし、風俗とかキャバクラに行ったりするんです。そんで20代、30代で貯めてきた性欲を40、50、60になって発散し出します。そっちの方がダサすぎませんか？僕が前に勤めていた会社の上司とかは「うちの嫁がもっと可愛かったらなく」と言いながら毎週金曜日に夢のデイズニーランドならぬ、ソープラン

ドに入園していました。ハッキリ言って、ダサすぎです。こんな大人にはなりたくない  
と心から思いました。

だからこそ僕は「女遊びは悪いことじゃない」と思うし、今のうちに女遊びをしてお  
いて「もう女遊びは飽きた」「もうセックスするのがダルくなってきた」というレベル  
まで行けば、本当の意味で女性を見た目ではなく、中身や相性で見れるようになり、「心  
から好きだ」と言える女性と結ばれることが出来るようになると思いますよ。



## 「マッチングアプリで出会った」というのは恥ずかしいのか

よくTwitterやLINEで「マッチングアプリってなんか気が引けるんですが、やった方がいいですかね?」と相談を受ける時があります。また、知人が「モテたい。モテる方法教えて」と言ってきたのでマッチングアプリを勧めると「いや、マッチングアプリは違うんだよな」と言われる時があります。このような考え方に、僕はいつも疑問を持っています。

彼らが言うには、マッチングアプリでの出会いは綺麗じゃない。だそうだ。綺麗じゃない出会いってなんだ?と違ってしまいますが、心のどこかで職場や学校での出会いはちゃんとした出会い。友達の紹介も良い出会い方。合コンやパーティーでの出会いはギリセーフ。でも、マッチングアプリはなんか違う。そう考えてる人は多いはず。

なぜリアルの出会いとマッチングアプリの出会いを分けたがるのでしょうか。僕の友人にペアーズで彼女を作った奴がいます。その友人に「彼女できた」と報告を受けた時、「彼女とはどこで出会ったの?」と聞くと「あんま言いづらいんだけどさ、、、マッチングアプリなんだよね」と後ろめたそうに言ったんですね。僕はここにすごく違和感を感じました。なんで恥ずかしがるの?何がいけないの?と思ったんです。

確かにずっとマッチングアプリをやっている女はやばい奴です。半年とか、1年とかマッチングアプリにかじりついて、男を詮索している女はやばい奴です。でも、ほとんどの女性はマッチングアプリを1週間とか1ヶ月でやめます。僕がマッチングアプリで出会った子なんかは、僕と会う時にはアプリを消してる子がほとんどです。中には「なんでこの子、マッチングアプリやってるんだらう?」と思うくらいに可愛いくて性格の良い子もいます。僕の彼女なんかがそうです。でも、そんな子達が、ただ、マッチング

アプリをやっているというだけで人種差別のような扱いをするのはなぜでしょうか。

マッチングアプリで出会う女の子だって家に帰れば家族がいるし、学校や仕事でのコミュニケーションもあります。「どんな名前にしようかな？」と生まれる前にお父さんお母さんが必死に悩み、今の名前を授かっています。お父さん、お母さんに大切に育てられ、幼稚園、小学校、中学校、高校と成長して今に至っています。小学校に入ってみんなと同じようにランドセルを背負って、勉強して、友達と遊んだり、恋をしたりしたでしょう。中学に入って部活を頑張ったりオシャレにハマってお小遣いで服を買ったり初めての彼氏ができたりしたでしょう。高校に入って部活を頑張ったかもしれないし、勉強を頑張ったかもしれない。学園祭で楽しい思い出を作ってるかもしれない。そのまま就職する子もいれば大学に入る子もいるでしょう。大学に入った子は1、2年と遊びまくり、3、4年と就活を一生懸命やり、晴れて社会人になります。他の子と何が違うので

しょうか。いたって普通じゃないですか。どこに敬遠される理由があるのでしょうか。

ただマッチングアプリをやっているというだけで、ここまで偏見を持たれる意味が分かりません。なぜマッチングアプリでの出会いに「恥ずかしい」という感情を持たなければならぬのでしょうか。僕はT w i t t e rやL I N Eで「マッチングアプリってなんか気が引けるんですが、やった方がいいですかね？」と相談を受けるたびに？マッチングアプリで実際に何人と会ってそれを言ってるんだ？と思います。

## 第2章 マッチングアプリと人生逆転の道

### マッチングアプリは人生逆転ツール

新型コロナウイルスの影響で、合コンや街コンなどのリアルな出会いが制限されたことから、オンラインでの出会いの需要が高まりました。その中で急激に成長してきたのがマッチングアプリ市場です。昔の出会い系サイトのような胡散臭い印象とは取って代わり、クリーンなイメージが大衆に受け、20代30代を中心に普及していきました。

三菱UFJリサーチ&コンサルティングの調査によると、2020年以降にマッチングアプリの利用を開始した者は、20代が42.7%、30代が35.0%、40代が32.7%。という数値が出ています。実に3人に1人以上がマッチングアプリをやっ

ているのです。今後はさらに市場が拡大していくと言われており、3年後には市場規模が2倍になると言われています。

そんなマッチングアプリは市場が拡大した未来も非モテ男にとっての「人生逆転ツール」になるでしょう。僕や僕の講習生がマッチングアプリで人生を変えたように、これからもマッチングアプリで人生を変える人は増え続けていくと予測しています。ただし、世の中には「先行者利益」というものが存在しますので、早くマッチングアプリを始めれば始めるだけ有利に戦えると思ってください。ですので、あなたは本書を手にとった今日からマッチングアプリを始めてください。それが、あなたに残された選択肢で最も早く人生を変える選択肢です。

## マッチングアプリにはヒエラルキーが存在しない

僕がマッチングアプリが「非モテの救済ツールであり人生逆転ツールだ」と語るの  
は、マッチングアプリにはヒエラルキーが存在しないという特徴があるのが理由として  
あります。恋愛はヒエラルキーによって大きく影響してきます。簡単に言えば、ボス猿  
が一番モテるし、将軍が一番モテるという話です。学校のクラス、職場の仲間、サーク  
ルの仲間、どこのコミュニティにもヒエラルキーは存在し、そのヒエラルキーのトップ  
が一番モテるのが世の常です。サークルで一番可愛い子はサークルのリーダーと付き合  
うし、クラスのマドンナが一番イケてる男と付き合うわけです。そこには努力やコミュ  
ニケーション能力では超えられない壁が存在します。なので非モテがモテる男になるた  
めの現実的な方法はリアルコミュニティにはありません。そうではなく、ヒエラルキー

が全く関係ない、純粹な1対1の出会いを増やす必要があります。（いいね数の違い、という意味ではマッチングアプリにもヒエラルキーは存在しますがリアルコミュニティに比べたら大したヒエラルキーではありません）

そういう意味でマッチングアプリは、お互いのヒエラルキー関係なく出会えるため、純粹な「口説きの力」だけで落とすことが可能です。同じコミュニティの子だと「この後の関係性が曖昧になるから嫌だ」とか「同じコミュニティの人とはそういう関係になりたくない」などと色んな言い訳が出てきますが、マッチングアプリであればそんなことはありません。純粹に男として魅了することができれば抱くことができます。なので、僕はマッチングアプリ経由で会った女性が一番落としやすいと感じています。マッチングアプリの女性を落とせないなら他の女性も落とすのは難しいと思います。それくらいマッチングアプリで出会った女性は簡単です。これは、マッチングアプリの



女性が質が低いというわけではありません。普通なら落としづらい女性でも、マッチングアプリ経由なら落としやすいということです。おそらく、僕が今までマッチングアプリ経由で抱いてきた女性と違う出会い方（合コンや職場など）で出会っていたら抱けてなかったかもしれません。

## マッチングアプリで失敗してもダメージ0

マッチングアプリは「失敗してもノーダメージ」というメリットもあります。お互いが全く関わりのない状態で出会うからです。これがリアルコミュニティだとそうはいきません。例えば、学校や職場の女性を食事に誘って、その後ホテルに向かうも断られた

としましょう。そうになると、あなたのキャラにもよりますが、最悪の場合、悪い噂が広がって、その環境にはいられない可能性があります。変な噂が広がって、あなたの印象がどんどん悪くなってしまうかもしれません。合コンなども同様です。合コンは基本的に同性は知り合いなので、その中の誰かを狙って失敗すると、「私、〇〇君にホテル誘われたんだよね〜しかもこんな感じで誘われたの〜」といった感じでまずは女性たちに広まり、その中の女性が参加者の男性にも言いふらす。そしてその男性が他の男性にも言い広める。こうやって、あなたが大胆な行動を取れば取るほど、リスクと隣り合わせになるわけです。

しかし、マッチングアプリは一才そんなリスクがありません。たとえ大胆に告白してフラれたとしても、職場の人や学校の人に噂が広まることはありません。なんなら、あなたが職場や学校でのキャラとは真逆のキャラで接したとしても、その女性は分からない

いわけです。いつものあなたを知らないの、目の前のあなたがいつものあなたになるのです。あなたがナルシストなキャラを演じようが、少女漫画の王子キャラを演じようが、変な噂は立たないわけです。こんなにも最高のシチュエーションが他にありません。僕たちは気兼ねなく、大胆に、何も恐れることなく目の前の女性をホテルに誘うことができます。失敗なんてあってないようなものです。失うものは何もありません。なので僕は恋愛経験が少なくてホテルに誘うのが怖い男性には「失敗してもあなたの日常は何も変わらないから練習だと思って誘ってみましょ！」と書いています。

## サクラはもう古い。

少し前の時代、マッチングアプリがまだ誕生していなくて、出会い系サイトが流行っていた時代には「サクラ」というものがいました。「サクラ」とは出会い系サイトに業者に雇われた人が女性になりすまして、消費者のさまざまな気持ちを利用し、サイトに誘導し、メール交換等の有料サービスを利用させ、その度に支払いを続けさせる悪質な人たちです。

もちろん、これは犯罪行為で現在「サクラ」を用いて出会い系サイト等を運営すると運営者も雇われてサクラをやっていた人も有罪となります。昔は法律が甘かったり、ネットリテラシーの低い人が多かったため、「サクラ」を用いて出会い系サイトを運営している会社が多く存在していました。今でも完全には消えてないでしょう。しかし、

今は出会い系サイトが「マッチングアプリ」として、クリーンな印象を与えることに成功し、女性ユーザーが圧倒的に増えています。今や20代30代女性の3人に1人はマッチングアプリを使用したことがあるくらい世間一般的に広まっているので、健全な運営をしているマッチングアプリ業者からしたら、わざわざ「サクラ」を雇う必要性がないわけです。むしろ、「サクラ」を雇っていることがバレて社会的信用を失うリスクの方が大きいので、「サクラ」という考え自体が古いものへとなくなってきました。

## 圧倒的性差社会

マッチングアプリが普及したことによって、男女が簡単に出会いやすくなりました。今までだったら合コンや街コンなど、出会いには何かとお金が必要でしたが、マッチングアプリのおかげで月5千円程度でコスパよく多くの異性と会えるようになりました。中には僕のように、毎月新しい女性とセックスしている男性もたくさん出てきました。セックスがより手頃に、簡単に手に入るようになりました。

しかし、ここで問題になってくるのが、圧倒的な性差社会です。モテる男がどんどんモテていき、モテない男がますます生きづらくなる社会です。リアルコミュニティではあまり相手にされない女性でも、マッチングアプリであれば物好きないケメンや性欲お化けないケメンに相手にされる。マッチングアプリのおかげで、非モテ女子でもモテ

男に抱かれるようになった結果、今までは「まあこの人でいいか」と女性が妥協して成り立っていたカップルが成立しなくなりました。女性が簡単にモテ男とセックスできるようになったせいで、女性が男性に求めるハードルが上がってしまったのです。なので男性は「モテる側」にならない限り、一生ポルノサイトと睨めっこするだけの非モテ人生になってしまいうけです。残酷ですが、これがモテ男と非モテ男で二極化された圧倒的性差社会です。

マッチングアプリが普及している今、この格差はどんどん広がっていきます。モテ男が簡単に女性とアクセスできるようになり、次々と女性を自分のものにしていきます。2割の男性が8割の女性を抱いている、というような状態です。そのような事実には非モテ男性は気づくことなく、「マッチングアプリは出会えない」と文句をタラタラと言います。しかし、モテ男からしたら「マッチングアプリほどコスパよくて可愛い子を抱ける

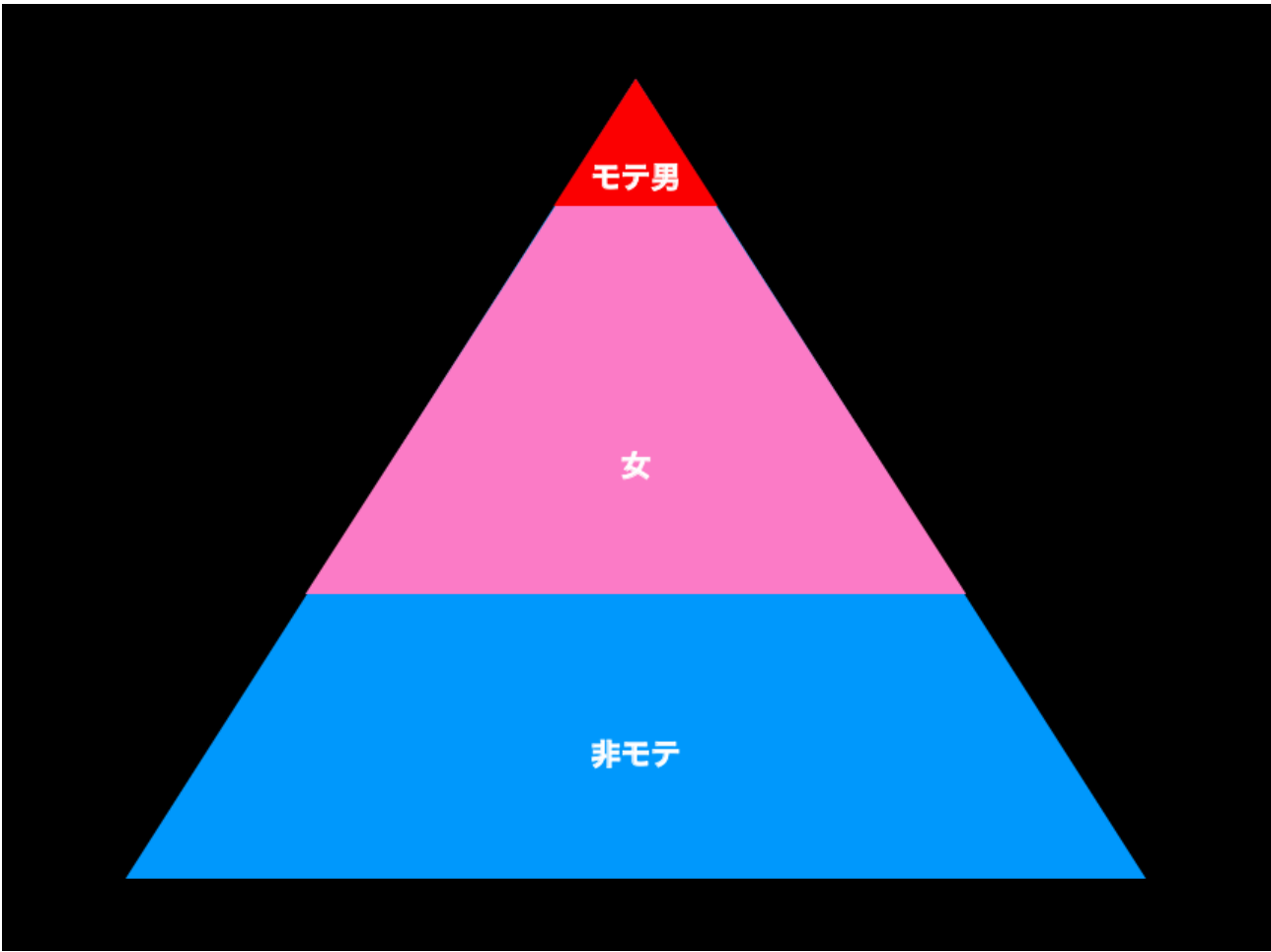
ツールはない」と味を占めているわけです。そりゃそうです。合コン・街コン・相席屋などは1回行くだけでも5千円ほどかかります。それで良い人と1人出会えるかどうか。しかし、マッチングアプリなら月額5千円ほどでいくらでも女性と会えて、しかも自分好みの子を選んで会えるわけです。マッチングアプリの方がいいに決まってるし、モテ男ほどマッチングアプリに流れてきます。この流れは今後さらに顕著になっていくでしょう。今までは「マッチングアプリはリアルで出会いがなかったインキャ男女のための出会いサービス」のようなイメージがりましたが、今後は「モテ男が良い女を独占するための出会いサービス」に変わっていくでしょう。



## 非モテ男は搾取され続ける

現実はいつても残酷です。「優しい男が報われる」なんてドラマや映画によくある綺麗な世界は存在しません。それは、あなたも既に気が付いていることだと思います。特に

「恋愛」という分野においては綺麗ごとだけでは上手くいきません。強い男が多くの女を抱き、弱い男は指をくわえているだけ。強い男は女を自由自在に操り、弱い男は女に振り回され続ける。まさに、弱肉強食の世界です。分かりやすく図にすると以下のようなピラミッド構造になります。



非モテ（モテない男性）が女性から搾取され一部のモテ男が女性を手のひらで転がす。言い換えるなら、非モテは女性に振り回され、女性はモテ男に振り回される。という構造です。風俗とかキャバクラがいい例です。非モテが一生懸命働いて風俗嬢に払ったお金を使って風俗嬢はホストや本命の男に貢ぎます。あなたがお世話になったあの子も、あなたのお気に入りの子も、あなたが渡したお金を本命の男のために使っています。「非モテから女へ。女からモテ男へ。」という流れが完全に出来ています。僕には風俗嬢のセフレがいますが、よく僕に高いプレゼントをくれます。でも、そのプレゼントをもらうたびに「ああ、これもモテない男たちが払ったお金で買ってくれたんだな」と複雑な気持ちになります。

これは僕がモテなかった頃の話ですが、友人とクラブに行った時に「お酒買って」と可愛い女の子に言われたことがありました。「え、こんなに可愛い子が話しかけてく

れた！」と僕はすごく嬉しくなって「いいよ」と言って快くお酒を奢ることにしました。そして、僕のお酒と女の子のお酒を頼んだのですが、僕のお酒だけ渡されるのが少し遅かったんですね。それで僕のお酒が来るのを待っていたら知らぬ間に女の子が消えていました。どこに行ったのか、必死に探しました。あたりを駆け回って必死に探し、ようやくその子を見つけた時、衝撃を受けました。

「はい、貰って来たよ。」

と言って、その子は僕が奢ったお酒を他の男に渡していたのです。

「よくやったな。サンキュ」と男に言われ、「普通にチヨ口かったわ」とその女の子は言っていました。しかも、すごく嬉しそうな顔で。

そうです。その女の子は好きな男にお酒をあげるために、モテなそうな僕に声をか

け、お酒をねだっていたのです。僕はいいように利用された。それも女に利用されたというよりも、その女が好きな男に利用された。それに気が付いた瞬間、マジでムカつきました。ただ、拳を握ると同時に体の力が一気に抜けていきました。それは、その男に対する怒りの感情よりも、「俺の男としての価値は何なんだ」「どんだけ女にナメられるんだよ」という自分へのいらだたしさの方が強かったからです。「お前はモテない男なんだぞ」という烙印を身に染みて痛いくらいクツキリと押された感覚です。あの時の衝撃を今でも忘れません。でも、これこそが、先ほど見せたピラミッド構造なんです。

モテ男になることが出来れば、セックスするのにお金はかからないし、女に媚びを売ることもなくなくなるし、惚れた女を他の男に取られることもありません。でも、モテない男のままだとセックスする度にお金を払い、女にペコペコしながら、惚れた女を他の男に取られるような、いつまでも主導権を握れない男性になってしまいます。そんなの嫌

ですよ。僕もそれが嫌でした。嫌だったからこそ、自分を変えるために色んな人から学びました。

このページに辿り着いているあなたは、当然、モテる男になりたいはず。その他大勢の男性と同じように非モテのままでは終わりたくないはず。一生女に搾取されて生きるのには死んでも嫌なはず。だったら変わらしましょう。そのための方法は僕が全て知っています。あとはあなたが勇気を出し、一歩踏み出すだけです。

## 女性にペコペコし続ける人生

人生は時間が限られています。あなたが思っているより人生は短いのです。そんな短い人生の中で出会いが無いことに嘆いている場合じゃありません。女性関係の問題で悩んでいる場合じゃ無いと思うんですよ。もっとその先の、自分の将来、やりたいこと、実現したいことを成し遂げるためにも、さっさと女性関係の問題をクリアにし、次のステージへ行って欲しいです。

50代、60代になっても女性に振り回され続け、女性にペコペコする人生、どうですか？こんな人、日本にうじゃうじゃいますよ。少なくとも、ここまで本書を読んでくれているあなたには、そんなダサイ男としての人生を過ごしてもらいたくないんです。

「女性に振り回されない」

「害悪になる女性とはつるまない」

「女性に媚を売って精神を消耗しない」

これら全ては出会いが多ければ自由に「選択できる」ことです。あなたはどうですか？死ぬほど彼女が欲しいと思っていたとしても彼女候補となる女性が一人しかいなかったら、その女性一人に執着したり、思い通りにアプローチできないですよ。しかし、それ以外にも彼女候補がいれば思い切った行動を取れたり、余裕が生まれて思い通りにアプローチできると思います。つまり、選択肢が増えるわけです。あなたはどう思いますか？僕は女性で悩み続けることなんて時間と労力の無駄だと思っています。人生にとって、ただお無駄でしかありません。なぜなら、人生はたった一度しかありません。我



慢することが「美德」なわけがありません。それはただそう感じるように洗脳されているだけです。もっとあなたの人生を大切にしてください。もっとあなた自身に優しくしてあげてください。もっと自由でいいんです。もっと好きに生きていいんです。もっとわがままに生きていいんです。いろんな女性とセックスしまくり、セフレをたくさん作っても良いんです。なぜなら、たった一度しかない人生だからです。

しかし、世の中のほとんどの男性は、こういった事実気がつくことすらできていません。ただ、奴隷のように女性にペコペコし、お金を払ってセックスをさせてもらう日々を過ごしているのが現状です。恋愛は歳を取れば取るほど難しくなっています。当たり前前の話です。体力がなくなり、容姿にも老いが増し、恋愛経験の無さから自信のかけらもなくなってしまうような未来。男性から不人気な女性にも相手にされないよ

うな状況……。人生、早いうちに恋愛経験を持つておかないとそのような状況になつてしまいます。

## 今、変わらなければならぬ

あなたの5年後10年後は明るい胸を貼って堂々と言えますか？ 世の中は残酷で

す。モテる男性はさらにモテ、次々と女性を抱いていきます。反対に、モテない男性には、おこぼれすらありません。行列のラーメン屋にさらに人が並ぶように、人気の映画がさらに人気を呼ぶように、モテる男性はさらにモテて行くのですが、モテない男性は周りの男から相手にされない女性にアタックするか、諦めて風俗に行くかしか選択肢が

なくなりません。そんな中で、「今年も来年も今まで通りのんびり生きる」という選択肢をとる人が非モテからモテるように変貌するというのは有り得ません。あなたの未来は「今まで通り」の延長線上にしかないからです。変わりたいなら「今まで通り」を変えなければなりません。そのために今から行動を起こしましょう。

多くの男性は楽しようとします。楽しようととして「恋愛テクニック」や「洗脳する心理学」なんかを学びます。でも、そんなことしても変わるわけないですよ。知識だけ増えて経験は増えません。なぜか分かりますか？実践してないからです。多くの男性は学ぶだけで実践しません。実際に女性と会ったりしないし、実際に女性をホテルに誘ったりしません。当たり前ですが、女性をホテルに誘わない男の口説きが上達するわけがないです。野球の理論だけ学んでホームラン打てるようになりませんよね。素振りするだけでホームラン打てるようになりませんよね。実際に打席に立って、球を打たないと

上達しないわけです。テクニックや心理学も大切ですし、それらが役に立つこともあり  
ます。ですが、それらは実践ありきで初めて役に立ちます。実践しない人は机上でビジ  
ネス論をタラタラ話しているけど自分で起業したことがない経済評論家と同じです。あ  
なたがもし、女性をホテルに誘った経験が20回に満たないのであれば、シンプルに行  
動不足と行ってください。学ぶ前にまず行動してください。今はマッチングアプリがあ  
るので、少しでもマッチングアプリのノウハウがあれば20人なんて簡単に会えるの  
で、すぐに実践できるでしょう。

男としてのプライドを取り戻し覚醒する時は今です。そうです。今です、今しかあ  
りません。「もうちょっと後で・・・」とか言っていては遅すぎます。今しかないん  
です。ただ、残念なこと世の中の99%の男性はこの危機に気づくことすらできてい  
ません。しかし、あなたは違うはずです。僕からのメッセージをここまで受け取り、そ

して行動を起こす必要性に気が付いているはずですよ。本当に凄いことだと思います。それだけで男のトップ1%に確実に入っています。そして、近い将来に女性との出会を増やしまくり、真に心から満たされるモテる男になれる資格があります。なのでどうか、この本を読んで満足するのではなく、実践して現実を変えていってほしいなと思います。

## 2、マッチングアプリで人生を変えた話

マッチングアプリは、ただの出会いツールではありません。「人生逆転ツール」です。今まで女性に振り向かれなかった非モテ男を救う、最終手段といってもいいでしょう。当然、ただマッチングアプリをやるだけで人生逆転できるほど甘い話ではありません

ん。マッチングアプリをやる男性の7割は1人の女性とも会えずにアプリを退会する現実があるわけですから、元々モテなかった男が無策で挑んでも時間とお金を搾取されるだけです。ただし、ちゃんと戦略を練って、

ここからは、マッチングアプリの具体的な方法について解説していきます。すぐに実践できる内容がたくさんあるので、そのまま実践してください。

ただ、その前に知っておいて欲しい前提知識があります。

## 第3章 マッチングアプリの攻略法

### 女性は無料というズレ

誠実な男性ほど、真面目に必死にマッチングアプリを実践します。でも、必死にアプリをやればやるほど上手くいなくなり、課金地獄に陥ります。

「こんなに必死にやってるのに出会えないなんてバカみたいだ」と嘆いている男性は星の数ほどいるでしょう。でも、これは当たり前で、マッチングアプリは必死にやればやるほど上手くいかないツールなんです。なぜ、必死にやればやるほど上手くいかないのでしょうか？それは、女性が無料でマッチングアプリを使えるからです。男性は「お

金もかけたし、ここで頑張ろう！」と気合いを入れるのですが、女性は無料なので気合  
い0なのです。女性がマッチングアプリを使う心理としては「無料だし、とりあえず  
やってみるか」というテンションです。ここに男女で大きなズレが生まれます。

男性は本気で取り組むのに、女性は気軽に取り組む。さらに悪いことに、男性の方が  
女性よりもマッチングアプリで苦戦します。例えば、男性の平均いいね数は20。女性  
の平均いいね数は100。と言われています。さらには男性ユーザーの70%がいいね  
数0〜20という結果もあります。100いいねを超えているのは1%のみです。この  
ように、何倍もの差があるわけです。そうになると、マッチした時の心境として「やっと  
マッチした。お金も結構かかってるしな。よし、この子は大切に行くぞ〜」という気持  
ちになります。そりゃ、世の男たちが「マッチングアプリは会えない」というのも無理  
はありません。でも、一部の男からしたら「マッチングアプリ以上に最高の出会いツ



ルはない」となるわけですね。これは戦略を持ってアプリをやるかどうかでしかないので、たといけメンじゃなくても戦略さえあればマッチングアプリで無双できるようになります。

## いいアプリと悪いアプリ

マッチングアプリは冒頭でも伝えた通り、「人生逆転ツール」となりえる最高のプラットフォームです。しかし、マッチングアプリといっても千差万別。今や無数にマッチングアプリが誕生し、その数なんと800以上と言われています。ここではそんなマッチングアプリの中でも、どのようなアプリを使うべきなのか。についてその判断基準を伝えます。

どのようなアプリを使うべきかの判断基準は、「街中に広告があるかどうか」です。これが大きな指標となります。街中に広告があるアプリは女性も気になって始める可能性が高いからです。特に電車の広告などは、ある程度の審査を通過しないと広告を出せないのです、変なアプリは広告を出すことができません。ですので、電車に広告があるマッチングアプリは健全なしっかりとした広告であると言えるでしょう。

また、「メッセージし放題のアプリを選ぶ」というのもポイントです。月額料金が一定で決まっており、尚且つマッチした女性とはメッセージし放題のアプリを選びましょう。これが、メッセージ送信ごとに課金されるシステムだと、運営側が「サクラ」を用意するモチベーションになってしまいます。メッセージし放題のアプリであれば、運営会社は「いかにユーザーに満足してもらうか」を考えるため「サクラ」を入れたとしても、結局会えなかったらアプリをすぐに退会されるからです。

メッセージごとに課金されるシステムだと運営会社は「いかに多くのメッセージをさせるか」ということを考えるため、「サクラ」を入れて売上を上げることとも考えるでしょう。それに、メッセージごとに課金されていたらコミュニケーションに余裕が生まれません。「今、いくら課金されてるのかな？」と気にしながらメッセージを打つのはストレス溜まりますよね。なので、マッチしたらメッセージし放題のアプリは信用性が高いとっていいでしょう。

## セフレ量産アプリに御用心。

よくアダルトサイトや怪しい掲示板にある「簡単にセフレを作れる」と謳うアプリがありますよね。あれはマジで注意してください。そこには巧妙に「男性が足りなくて

困っています」と、あたかも女性が多すぎて男性ユーザーが足りてないと思わせるようなことが書かれています。しかし、実際は「お金を落としてくれる男性がいなくて困っています」ということなわけですね。こういう、明らかに男性へ向けた広告を見て女性は「このアプリやってみたい」と思うでしょうか。思いませんよね。

性欲を刺激するようなマッチングアプリが健全な運営をしているわけがありません。

最悪の場合、あなたが気づかない間に多額の利用料が引き落とされている可能性がありますので注意してください。

## マッチングアプリは大きく二種類

マッチングアプリは大きく二種類に分類できます。スワイプ型とリスト型の二種類です。

スワイプ型はTinderやタップルのように、1画面に1人の女性が表示され、それを「アリ」か「ナシ」で仕分けていくものです。リスト型はペアーズやWithのように、異性の一覧がズラっと並んでおり、その中から気になる人のアイコンをタップして詳細を見るという仕組みのアプリです。このスワイプ型かリスト型かで取るべき戦略が変わってきます。

**スワイプ型は軽いノリの女の子が多い。**

スワイプ型をやる女性は軽いノリでやってる人が多いです。若くて陽キャっぽい子はほとんどスワイプ型をやっています。スワイプ型は画面のほとんどが写真で占められているため、判断材料が写真しかありません。なので、顔面市場主義のアプリと言ってもいいでしょう。イケメンで軽いノリの男性が無双しやすいアプリです。ある程度の恋愛経験がある男性であれば、スワイプ型アプリは天国に感じるでしょう。可愛いくてノリが良い女性が多いので顔面さえ刺されれば直接ホテル集合も簡単にできます。

**リスト型の女性は誠実系な女性が多い。**

リスト型の女性は誠実系な女性が多いです。結婚を考えていたり、純粹に彼氏が欲しかったりする女性が多いです。アプリの構造上、気になる男性写真をタップして、自己

紹介文を見てから、いいねするか判断するようになっていきます。そのため、リスト型に登録している女性は顔の映っているプロフィール写真だけでなく、顔の映っていないサブ写真や自己紹介文をしっかりと見る傾向にあります。

リスト型アプリの女性は性格が良い傾向があり、ドタキャンもほとんどないので、恋愛経験の浅い男性はまずリスト型アプリから取り組むことをオススメします。

## マッチングアプリはなんと言っても写真が大切。

「写真以外にも大切なところあるでしょ。」と思う脳みそお花畑男子は一度イケメンの写真でマッチングアプリを運用してみしてほしい。意味がわからないほどマッチするでしょう。これが現実なわけです。でも、悲観する必要はありません。イケメンでもマッチングアプリで苦戦する人はたくさんいます。逆に、僕や僕の講習生のように、イケメンじゃなくてもマッチングアプリで無双しまくることは可能です。なぜなら、女の子は全体の雰囲気で見ると男からです。ここにマッチングアプリで男が人生を逆転できる所以があるのです。

僕たち男は女のどこを見ているだろうか。顔とスタイルである。この二つでしか見ていない。可愛ければすぐにいいねするし、白ニットで巨乳が強調されていれば条件反射



的に指がいいねボタンを押している。男は女をパーツでしか見ていません。オシャレとかネイルが可愛いとかどうでもよくて、とにかく可愛くて巨乳ならなんでもいい。裸になった時の姿しか想像していない。

でも、女性は違います。女性は男を全体の雰囲気で捉えます。服装・髪型・アクセサリー・顔の表情など、色んな要素の総合点でイイ男かどうかを見極めます。だから、たとえマッチョが好きな女性でも、マッチョの写真を見た瞬間に条件反射でいいねを押し、てしまうなんてことはありません。全体の雰囲気です。女性ウケを狙っていく必要があります。これは裏を返すと雰囲気さえ作ってしまえばブサイクでもマッチングアプリで無双できる、ということになります。ブサイクな女性は整形しない限りモテるようになるのは難しいです。そういう意味で、男性は努力で形勢逆転が可能なのでラッキーです。

男に生まれたことに誇りを持ちましょう。では、どうすれば女性からウケの良い写真を

撮ることができるとはいいのでしょうか。

プロフィール写真のポイントは「この人、モテそうだな」「この人、優しそうだな」

「この人、充実してそうだな」と思わせることです。たとえ現実ではモテてなくて優しくなくて生活も充実してなくても、そう見せることが大切です。（これからそうなればいいのです）それだけ言ってもイメージがしずらいと思うのでマッチングアプリでウケの良い写真の条件を5つ紹介します。「服装」「髪型」「顔の表情」「写真の場所」「ポージング」この5つの総合点でウケの良い写真かどうかが決まります。

## ・服装

マッチングアプリでウケの良い服装は、狙う女性によって変わります。服装によって、マッチする女性の質が変わってくるわけです。例えば、綺麗系・清楚系の女性を狙いたいならキレイめな服装。コンカフエ嬢や地下アイドル系の女性を狙いたいならホストのような服装。といったように狙う女性によって服装を変えていきます。

では、具体的に服装はどうやって選べばいいのかについて解説します。多くの人は、そもそも参考にしている情報を間違えて服装を買っています。だから、いつまで経っても女性ウケの悪い服装を来て写真を撮り、マッチングアプリでも苦戦します。よくあるのが「雑誌の服」「インフルエンサーが紹介する服」「アパレル店員にオススメされた服」を買ってしまうケースです。僕も非モテ時代はよくやってきましたが、今すぐやめてくだ

さい。ファッション雑誌を定期購入している人は即刻解約しましょう。あんなのは彼らの宣伝したい商品を宣伝しているだけです。本当に女性ウケがいいかは微妙です。本当に女性ウケがいい服装は、実は街中に転がっています。僕たちが日常に触れている街中に「正解の服装」が転がっているわけです。どうということかということ、街で「この子、可愛いな」と思った女性の隣に歩いている男の服装が正解の服装ということですよ。

街を観察していれば分かりますが、カップルの服装はだいたい似ています。キレイめな服装をしている女性と歩いている男性はキレイめな服装をしているし、古着っぽい服装をしている女性と歩いている男性は古着っぽい服をきています。美女と野獣のように見えるカップルも、服装だけは系統が似ていたりします。派手な服装をした美女の隣を歩く男性は、たとえ太っててムスツとした顔の男性でも服装は美女と同じ派手な服装を

していたりします。これはまさに「女性は雰囲気で男性を見る」の典型例ですね。

服装の参考は街中に転がっているので、街を歩いていて「あ、この子めっちゃ可愛いな」と思う女性の隣に彼氏らしき男性がいたら、その男性の服装をチェックしておくようにしましょう。

## ・髪型

男性は髪型で印象がガラリと変わります。特にモテない男性は髪型へのこだわりが全くないので、少し変えるだけでも女性からの反応が変わることはよくあります。また、普段ワックスなどつけて髪型に気を遣っている男性でも意外と女性ウケの悪い髪型をしている人が多いのでセットの仕方を変えるだけでマッチ率が急激に上がったりします。

似合う髪型はその人の顔のパーツや骨格によって異なるので、直接フィードバックし

ないと適切なアドバイスができませんが、基本的に多くの男性は髪を伸ばした方が女性ウケが良くなります。短髪の方は髪の毛を眉毛に当たるくらい伸ばしてみてください。

## ・顔の表情

表情のポイントは、ちよつとはにかむことです。歯を見せて笑ったり、全カスマイルみたいな写真はあまりウケが悪いです。また、すかした表情や、キメ顔、真顔もウケがよくないです。イメージは男性アイドルのジャケ写（CDやアルバムの表紙の写真）です。歯はあまり見せず、口を閉じたまま少し口角を上げて微笑む写真が撮れれば最高です。

## ・ポージング

同じ服装で同じ顔でも、ポージングが違うだけで与える印象は大きく変わります。

マッチングアプリの写真は、男らしく堂々としたポージングが大切です。よく旅行先でピースしてる写真を載せている男性を見ますが、本当にやめてください。おちゃらける写真や、特殊なポーズをしているのも同様です。（東京タワーの前で両手を上に伸ばすポーズをしてる等）マッチングアプリの写真はあなたの思い出フォルダではありません。誰も赤の他人のおちゃらけてる姿を見たいとは思いません。

ポイントは背筋を伸ばして、足を広げて、手は膝の上に置く。参考程度に、僕のプロフィール写真をここに載せておきます。



T

■ 歳 東京

目が充血しすぎてヤバい！

● オンライン    ❤️ 相性 0%    👍 500+いいね！



いかがでしょうか。堂々としたポージングですよ。このポージングで、少しはにかむ程度で笑えば最高です。このポーズでキメ顔をすると、ただのイタイ奴になりますので、笑顔は忘れずに。

## ・写真の場所

写真の場所も非常に重要です。女性は男性以上に雰囲気大切にするので、写真の場所がいい感じなだけで、与える印象が大きく変わります。明るい場所で写真を撮ってれば明るい印象を与えるし、暗い場所で写真を撮ってれば暗い印象を与えます。ですので、なるべく写真は昼間に撮ったもの、明るい場所で撮ったものを使いましょう。

これはちょっとしたテクニックなのですが、小動物と一緒に映った写真か自然の中で

撮った写真を一枚入れておくと印象が良くなります。小動物と映っていると「優しそう」という印象を与え、自然が映った写真だと「誠実そう」という印象を与えます。自然に関しては少しでも緑が入っていればいいので、観葉植物とかでも大丈夫です。僕や僕の講習生なんかはプロフィール写真の1枚目はオシャレなところで撮った写真、2枚目は自然の中で撮った写真か猫カフェで猫とたわむれている写真を使っています。

## NGな写真

ここまではマッチングアプリに使うプロフィール写真の良い例を伝えてきたので、ここからは悪い例を出していきたいと思います。僕はペアーズだけでも何百人の女性と話していますが、プロフィール写真の話になると

女「とうご君の写真はどれもセンスがあって良いと思った！他の人とかやばいもん」

僕「それは嬉しい。他の人どんな感じなん？笑」

女「えっとね、、、」

的な感じでNGな写真をめっちゃ話してくれます。そういうった女性目線での意見も含めつつ、NGな写真とその理由を解説していきますね。

## NG写真① 筋トレ中や筋トレ後の写真

何故か、筋トレ中や筋トレ後のプロテインを持っている写真をプロフィール写真にする男性が多いです。「趣味は筋トレです!!!」といって筋トレ中の写真や筋トレ後の写真を載せる人が多いですが、これもやめておきましょう。残念ながら、筋トレして頑張っている写真、ムキムキな写真を見せられても「カッコいい♥」となる女性はあまり多くありません。

## NG写真② 筋肉アピール

上半身裸、もしくはパンツ一丁での決めポーズ。これもマジでやめてください。裸を見せられて興奮するのは男だけです。女性は裸を見ただけでは興奮しません。これは僕の別の講座でもお伝えしているのですが、女性はすぐに発情することができません。男

性の色々な行動プロセスがあつて初めて発情します。反対に、男性は女性の裸を見ただけですぐに発情することができません。ここに男女の違いがありますので、「俺のムキムキな身体を見ればいいね押ししてくれるやる」とか考えない方がいいです。

### NG写真③ 白黒の写真

この時代に何故か白黒の写真を載せている人がいます。本人は逆張りしてカッコいいと思つて加工しているかもしれませんが、白黒の写真がカッコいいと思つるのは男性だけです。俳優やアイドルなど、既に知名度のある人や人気のある人の白黒写真は「カッコいい」となりますが、全く知らない人の白黒写真は「怖い」という印象しか与えません。ましてや、これからその人と会つてなると、なおさら怖いです。

また、マッチングアプリの写真は基本的に全ての写真が明るめの方がマッチしやすく

なります。白黒写真は明るめの写真とは正反対になってしまい、あなたの印象も「暗い」「怖い」「物静かそう」と、あまり良く思われないので、やめておきましょう。

## NG写真④ 画質の荒い写真

どんなに「この写真は盛れてる!」「これはカッコよく撮れた!」と思う写真でも、

画質の荒い写真はやめてください。画質の綺麗な写真を載せた男性会員が多い中で、画質の荒い写真を載せていると、それだけで「なんか不潔」「汚いな」「ちょっと無理」と思われてしまい、見向きもされません。女性は妄想豊かな生き物です。画質が荒いだけでも「この人、部屋とか汚そう」「いろいろ雑そう」と悪い方へ妄想していきます。少しでも「画質荒いかな」と思ったらプロフィール写真に設定するのはやめてくださ

い。

## NG写真⑤ 洗面所で自撮り

洗面所での写真もマジでやめましょう。(めっちゃめっちゃ多いです) どんなにキメ顔をしていたとしても、洗面所は洗面所です。「洗面所Ⅱ排泄物を出す所Ⅱ汚い」「排泄物を出す所での写真Ⅱ汚い・センス悪い」となってしまっているので、どんなにカッコイイ顔が撮れても減点対象です。

## NG写真⑥ 自分が写った旅行先の写真

旅行先の写真もあまりおすすめしません。男性のプロフィール写真を見ていると、旅行先での写真をあげている人が多いですがウケはそんなによくはないと思います。特にピースしてたり、変なポーズして撮ってる写真はやめてください。理由はマッチングアプリの写真は「実生活の表情の切り取り感」のある写真が一番だからです。言い換える

と、自然な表情、日常の一部です。ですから、「はい、チーズ」といってカメラを意識した写真や、モデルのようにキメた写真はマッチングアプリではあまり効果がありません。なので、ピースしてたり、変なポーズして撮ってる写真はやめてください。（例外として、「旅行先でさりげなく取られた風の写真」であればウケが良かったりします。要はカメラを意識した感のある写真はあまり良くないということです。）

## NG写真⑦ マスクの写真

マスク写真がダメな理由は「もしマスク外した顔がブサイクだったらどうしよう」と思われてしまうからです。この前、ペアーズ500いいね越えの広末涼子 似の子も「マスクしてる人は雰囲気カッコよくってもマスクイケメンな可能性あるから怖い」と言っていました。また、マスク写真が良くない理由は表情が分かりにくいからです。表



情には、その人の雰囲気や内面的なものを表す機能があります。心理学的にも「表情が変わるだけで印象が大きく変わる」ということが分かっています。マスクをしていると表情が分かりにくくなってしまっているので、あまりオススメはできません。

どうしてもマスクの写真を載せたいのであれば、3枚目に載せるのとかだったらアリだとは思いますが、プロフィール写真の1枚目に載せるのはやめてください。

## NG写真⑧運動着での写真

運動着での写真を載せる人の心理としては「アクティブなところをアピールしたい!」「スポーツ男子をアピールしたい!」的のところだと思いますが、運動着での写真は載せない方が無難です。少し暑がるしいイメージがあるからです。

爽やかイケメンがスノボしてる写真とかスキューバダイビングしてる写真くらいなら

良いと思いますが、「俺は爽やかイケメンだ!」という自覚がないならやめておきましょう。

## NG写真⑨ 証明写真

マジで論外です。理由は、、、言わなくても分かりますよね?笑

以上がマッチングアプリで女性ウケが悪いNG写真9選になります。だいたい良いものと悪いものの区別はつきまじりましたでしょうか。最後に、プロフィール写真のコツをまとめたいと思います。

- ・モテそうだと思わせる↓服装、髪型、表情、姿勢など。
- ・安心感を与える↓笑顔、幼少期の写真、猫との写真など。
- ・明るめの写真だけにする↓最低限の画質、ブレがない、綺麗。
- ・ほどよい素人感↓プロ並みのクオリティはいらない。

ちなみに、最後の「ほどよい素人感」というのはめっちゃめっちゃ大事で、プロフィールに載せる写真は全てスマホで撮った写真にしてください。一眼レフで撮った写真の方が綺麗なのは分かりますが、それだと素人感が出ません。特に最近 matches アプリ専門の写真家が多くいますが、あれは一眼レフで綺麗な写真を撮って満足させているだけなので、 matches アプリには向いていないんです。

だから僕はスマホで撮ることをオススメしています。マッチングアプリに必要なのは「日常生活の切り抜き感」だからです。

## 一番重要なのは撮影者の腕前

マッチングアプリはただ一眼レフで綺麗な写真を撮れば良いものではありません。モデルのように撮ればいいねが増えるわけでもありません。一番重要なのは撮影者の腕前で、す。単刀直入にいうと、世の中のマッチングアプリ撮影家を名乗る人は9割下手です。カメラ一台で誰でも参入できるハードルが低い世界ですので、学生がバイト感覚で写真を撮影したり、サラリーマンが副業感覚で撮影しているからです。「マッチングアプリ専

門のカメラマンです！」と言いながら、マッチングアプリで全く成果を出していない人もザラにいます。

なので、マッチングアプリ用の撮影は、マッチングアプリに詳しい人、マッチングアプリで実際に無双しまくっている人に撮ってもらうのがベストです。僕はマッチングアプリの写真でウケが良い場所、ポージング、カメラワーク、全て分かります。他の人に写真を頼むより、僕に撮ってもらった方が2倍以上結果が変わる、というのは言うまでもありません。僕が撮影する時、写真は200枚ほどバンバン撮っていきます。僕とコミュニケーションを取りながら無音カメラで撮影するので、カメラのシャッター音を意識することなくリラックスした自然な表情の写真が撮れます。僕たちはプロのモデルではないので写真には撮られ慣れてません。ましてや男性は、普段の生活から自撮りしたり友人同士で写真を撮るようなことはほとんどないと思います。なので「はいチーズ」

で2、3枚撮って良い写真が撮れるわけなのです。良い写真は何百枚も撮ってもらって数枚やっと生まれると肝に銘じてください。

## 自己紹介文を極める

自己紹介文は男性が思っている以上に女性が重要視する点で、特にリスト型のマッチングアプリでは、女性ユーザーもしっかりと自己紹介文を見ます。自己紹介文で減点を食らうと、せっかくプロフィール写真で「この人、気になるな」と思われても切り捨てられてしまいます。なので、自己紹介文は手を抜かず、しっかりと女性ウケの良い文章を書けることが求められます。

プロフィールで興味を持たせるためには「この人いい！」と思わせることが大切です。当たり前ですね。でも、多くの人が似たような自己紹介文になってしまっています。今はYouTubeやブログ、Twitterなどでたくさんの方が「自己紹介文はこう書くといいよ！」と言っていますが、みんなその自己紹介文を真似して、似たりよったりになってしまっているんですね。つまり、個性が無いんです。「あー、この人も同じ感じね」と女性から思われてしまいます。特にリスト型のマッチングアプリなんかは、先ほども言った通り、自己紹介文をしっかりと見る女性が多いので気を抜かずに書いていきましょう。

では、プロフィールの文章を、どのように作って行けばいいのか？ここをお伝えしていきますね。

## 自己紹介文の基本スタンス

マッチングアプリで多くのいいねをもらうためには特定の相手に刺すのでは無く、できるだけ不特定多数の相手から「私はこの人と合うかもしれない!」と思わせることが大切です。出来るだけ多くのいいねを拾うイメージです。

その為にはコールドリーディング（誰にでも当てはまるようなことを言う事で相手の心情や状況を言い当て、この人は自分を理解しているんだと思わせること）を応用し、「この人は私と趣味が被っている!」「合うかもしれない」と思わせることを意識して書いていきます。なので自己紹介文は完全ノースクリーニングを心掛けて書きましょう。例えば「僕は山登りが大好きでよく山に行きます。山登り好きな女性と一緒に行き



ましよう」という自己紹介文は、多くの女性からいいねをもらえません。普段から山登りをしているニッチな女性しか響かないからです。

あくまで自己紹介文は、いいねを取りこぼさないための守備的な役割です。

プロフィール写真で興味を持つ ↓ 自己紹介文で 「まあ変な人じゃなさそうだな」 ↓  
とりあえず、いいねする

という流れで女性はいいねを送るので、自己紹介文で魅力を全面的に伝えるというよりは、離脱を防ぐために書くというイメージです。

## 自己紹介文を書く際のポイント

全体を通しての書き方のポイントは6つあります。

### 1. 媚びない

女性に媚びたような自己紹介文を書く人に魅力を感じることはありません。下から行くのではなくフラットな目線かどうか？を意識して書いていくことが大切です。

### 2. 絵文字、「笑」「。」「！」を使いすぎない

絵文字ばかりだとうざったい印象を与えてしまいますし、「笑」ばかりだとナヨナヨした印象を与えてしまうので使いすぎには気をつけましょう。また、「。」「」ばかりでも冷たい印象を与えてしまうので、適度に絵文字や「笑」を使うことが大切です。

### 3. 情景が浮かぶくらい、具体的に書く

これができる人が本当に少ないです。例えば「趣味はカフェに行くことで、この前は代官山で美味しいパスタを食べました」みたいなサラツとした人が多いです。これを

「趣味はカフェに行くことで、この前は代官山のミケランジェロというお店をトマトクリームパスタを食べたのですが、麺がモチモチすぎてほっぺが落ちるんじゃないかねえか？つてくらい美味しかったです。」

くらい具体的に書くと、情景が浮かび上がるので「いいなー美味しそう」と、女性の感情が動きやすくなります。

#### 4. 人間味が滲み出るような、どのような人格が想像ができるような文

ここも、3と同様に具体的に書いていきましょう。多くの男性は一言、二言で自分の性格を言うので似たような自己紹介文になってしまい、女性は「みんな同じで違いが分からない」となってしまいます。具体的に書くことで、他の無知な男性会員と圧倒的な差をつけることができ、いいねを量産できるようになりますので、具体的に書くことは常に意識しておきましょう。

#### 5. 常に、この一文は加点になるだろうか？を意識して書いていく

自己紹介文では自分の弱みを書く必要ありません。例えば「ここ5年ほど彼女がいません」「メンヘラなのですぐ病んでしまうかもです」「みたいな文ですね。添削していると結構いるので注意しましょう。真面目で誠実な男性ほど、自己紹介文の段階で「全てを

知ってもらおう」として、減点になる文を書いてしまい、結果いいねが全くきません。自分の欠点を話すのは会ってからで十分です。なので加点にならない内容は省いていきましよう。就活におけるES（エントリーシート）みたいなイメージです。

## 6. 自己紹介文は800〜1000字

字数は800字〜1000字がベストです。最低で600字は欲しいところです。

「え、めっちゃめっちゃ多くないですか？」と思うかもしれませんが、ペアーズやWithはみんなしっかりと読むのでそれくらいが丁度いいです。しっかりと書き込むことで、マッチする前から「この人のこと、もっと知りたいな」と思ってもらうことができます。また、他の男性はこんなに多く書かないで差別化にもなります。どっちにしる、たくさん書いて損はありません。僕の自己紹介文も800字ほどあります。

## 写真詐欺の見極め方

マッチングアプリをやる上で 「写真と違う子が来たらどうしよう、、、」という心配は、誰しもが持つと思います。デリヘル嬢を呼んだら写真と全く違う子が来た。なんて経験をした方は特にその思いが強いかもしれません。僕もマッチングアプリを始めた頃の頃、デリヘルで20歳Dカップのロリ系が来ると思ったら50歳くらいのオバさんが来た経験があったので「写真と違う人が来たらどうしよう、、、」という不安は人一倍強かったと思います。というわけで、写真詐欺の見極め方をお伝えしますね。

女性のプロフィール写真を見た時、その写真が

- ・加工アプリを使った写真
- ・プリクラの写真
- ・首から上だけの写真

だった場合、黄色信号だと思ってください。特にsnowなどを使った動物みたいになるアプリは信用度0なので覚えておいてください。また、このような明らかに加工だと分かる写真を載せる女性はマッチングアプリに対する真剣度が薄く、たとえマッチしたとしても連絡頻度が極端に低かったり、急に連絡が途絶えることが頻繁に起こります。

真剣に出会いを増やしたい女性が動物のエフェクトのかかった写真を載せるわけがないですからね。。。

プリクラも信用なりません。プリクラで盛れない女は相当ブスであると言っているらしい、プリクラを使えば99%の女は可愛くなります。プリクラの写真を載せる女性は自分の容姿に自信がない人が多く、9割はブサイクです。なのでプリクラ写真しか載せてない女性と会う時はモンハンのババコンガみたいな顔の女が来ても耐えられる心の準備をしておこう。

「首から上だけの写真」を載せる女性も、写真詐欺である可能性が高いです。本当はめっちゃめっちゃ太っているのに、首から上だけ撮って、少し加工すれば太っていると分かりづらいからです。特に、斜め上の角度から撮った写真は要注意。正面から撮ったら二重アゴになる女性でも上から撮れば二重アゴにならないという魔法があるからです。余談ですが、「首から上だけの写真」の女性で体型の欄に「ぽっちゃり」と書いている女性はぽっちゃりではなくデブです。普通に100kgくらいの女性がくるので注意して



ください。デブと会いたくない男性は全身の写真を載せている女性と会うのがオススメです。

加えて、顔のパーツが不自然な女性も気をつけるといいかもしれません。例えば「目が大きすぎる」「鼻が明らかに日本人ぽくない細長い鼻」などの特徴はめちゃくちゃ加工している可能性があります。顔のパーツが整形っぽい感じがあれば加工している可能性が高いでしょう。「写真詐欺になんとしても遭いたくない！」という方はぜひ参考にしてみてください。

ただ、大前提として写真詐欺を100%回避する方法はありません。写真より劇的にブサイクな子が来ることもあれば、写真より劇的に可愛い子が来ることもあります。良い時もあれば悪い時もあるのです。ですので、そんなに神経質になる必要もないかと思えます。「今日は当たりかなく？外れかなく？」みたいにガチャガチャをする感覚で楽

しめると気が楽になります。もしそれでも写真詐欺の女性がアポでやってきたら速攻で逃げましょうw

## メッセージの基本戦略

女性とマッチが成立したらメッセージをしていきます。ただし、ここで大切なのは

「メッセージは電話をするための手段」という考えです。マッチングアプリは電話をするかしないかで勝敗が大きく別れます。僕の経験上、マッチングアプリで会う前に電話している子は90%の確率で初日に抱けます。しかし、会う前に電話をしていない子の勝率はガクンと下がります。メッセージを何回重ねていようが、一回の電話には敵わないのです。そこら辺の理由はあとで詳しく解説をします。

メッセージで大切なのは「ユーモア」と「テキトー感」です。それは冒頭でお話した「女性は無料というズレ」に理由があります。女性がマッチングアプリを使う心理としては「無料だし、とりあえずやってみるか」というテンションです。そんな女性に誠実に100%なメッセージを送っても「ちょっと真剣すぎ」「なんか重いな」と思わせてしまいます。ですので、お試し感覚でやっている女性に対しては「ユーモア」と「テキトー感」で返すのが一番返信率が高くなるわけです。

特に最初のメッセージはユーモアが超大事です。ユーモアのあるメッセージとは、女性がクスッと笑ってしまう文章です。「なんやそれ笑」「ウケる笑」と言わせたら勝ちです。そのようなメッセージであれば女性は返信しやすいですし、他の人と差別化することができます。ファーストメッセージで返事が来ない人はユーモアが足りていなく、みんなが使いそうな当たりさわりのないメッセージを送ってしまっています。例えば

「初めまして！〇〇在住の〇〇です。よろしく願いします！」

「笑顔が素敵だなと思っていいねしました。よろしく願いします！」

というファーストメッセージはあまりよくないです。あなたのプロフィール写真が女性にブツ刺さっていればこれでもいけますが、ブツ刺さっていない場合、スルー対象になるでしょう。ありきたりすぎるからです。「あ、この人も同じメッセージか」「うーん、どう返事しよっかな」と考えているうちに、忘れ去られてしまうのです。

女性は男性と違って大量のいいねがきます。当然、メッセージも捌ききれないほどの量がきます。そんな中で女性が返信に困るメッセージを送れば、どうなるでしょうか？あなたの返信を考えている間に、他の男からも大量にメッセージがきます。そして、あなたのメッセージが埋もれていきます。もしくは、少し魅力的な男性が現れた瞬間に、

あなたに返信することなんか忘れてしまいました。そうになると、せっかくマッチしてもメッセージが返ってこなくなります。大事なので、もう一度言いますね。女性は男性よりも大量のメッセージが届きます。

僕のセフレの女子大生にアプリをやらせたことがあります。登録してからたったの1時間で30通くらいメッセージが来てました。可愛い子になればなるほど、メッセージが大量にくるわけです。そんな中、みんなが送っているような、ありきたりの、ふつーすぎる文章を送っても、女性は反応してくれません。「真面目は損する」とはまさにこのことです。だからこそ、ユーモアを入れたファーストメッセージが超大事だし、僕の講習生にはファーストメッセージのテンプレをいくつも紹介しています。

## 真面目男の差別化メッセージ戦略

先ほど、ユーモアのあるメッセージが大切だと言いました。正直、ユーモアのあるメッセージであれば、テンプレでLINE交換までできます。それも、たったの5通で。1通目から5通目まで、全て同じメッセージでLINE交換までできるわけですね。なので僕の講習生なんかは完全に脳死でメッセージを送っています。もう、ここに關しては「知ってるか知らないか」の知識ゲーでしかないのでセンスとか才能はいりません。このテンプレを知るだけでマッチングアプリでのメッセージの悩みは全て消えます。なので、本当はこのテンプレを今すぐあなたにも伝えたいです。すぐにでも。ただ、本当にそのままコピーペーストで使えるメッセージなので多くの人が知ってしまうと、一気に飽和してしまいます。「あ、またそのパターンね」と女性から思われ、テンプレの

威力が半減してしまいます。なので、申し訳ないですが僕の講習生に結果を出してもらうためにも、ここでテンプレをお伝えすることはできません。その代わり、テンプレではありませんが差別化できるメッセージ戦略をお伝えします。

このメッセージ戦略は超がつくほど真面目な男性でも実践できるので、ぜひ今日から使ってみてください。それはどんな戦略かというと、「相手のプロフィールにある、相手が興味ありそうな話題を含んだファーストメッセージを送る」ということです。例えば、女性のプロフィールに「日本酒が好き」と書いてあれば「日本酒が好きと書いてあったので思わずいいねしちゃいました」と送る。「ディズニーが好き」と書いてあれば「僕もディズニーめっちゃ好きなので、いいねしました!」と送る。こうするだけで、「この人は私のプロフィールをちゃんと見た上でいいなと思ってメッセージくれたんだな」と思わせることができ、印象が良くなりますし、返信率も上昇します。女性の元には男

性から多くのメッセージが届きますが、ほとんどの男性は誰にでも送ってそのような内容ばかりです。「どうせ他の人にも同じように送ってるんでしょ」「どうせ可愛い子に手当たり次第アタックしてるんでしょ」と女性は思っています。そんな中、自分の自己紹介文の内容に触れてメッセージをくれる男性は、それだけで差別化されているんです。ぜひ使ってみてください。

ちなみに、「アプリは敬語を使うべきか？」と悩んでいる人が多いので、敬語に関していうと、20代前半の子にはタメ口でもいいですが、20代後半以上の子には敬語が無難です。敬語は使うときもあれば使わない時もあります。ただ、前述した通り、敬語かどうかよりもユーモアがあるかどうかが大切になってきます。



## 電話をしなければいけない理由

先ほども言いましたが、僕はマッチングアプリの子とは必ず電話するようにしています。講習生にも「しつこいです」と言われるくらいに電話をしると言います。電話をした方が会う約束がしやすく、会って初日に落とす確率も上がるからです。理由は3つあります。

### 電話をすべき理由① 圧倒的に距離感を縮めやすい

電話をすることで、コミュニケーションの密度が上がり、距離感を縮めやすくなります。メッセージだけだと感情の機微が伝わらなかつたり、淡白なコミュニケーションになりやすいです。特にお互いのことを全く知らない状態でのメッセージは、相手の背景

知識が全くないので誤った解釈をしてしまう可能性があります。例えば、あなたが「好き」という言葉をよく使うとします。使う時は特に恋愛感情とか関係なく、軽いノリで「好き」と使っているので友人達はあなたから「好き」と送られても「いつもの軽いノリで送ってるんだな」と解釈することができます。しかし、あなたと会ったことも話したこともない人が、あなたから「好き」と送られてきたらどうでしょうか。冗談で言ってるのか本気で言ってるかの区別さえ難しいわけです。それは、あなたがいつもどのような会話をしているか知らないし、どのようなトーンで、そのような声の高さで「好き」と言っているのか全く想像できないからです。しかし、電話を一度でもすれば、あなたの声や話し方がわかるで、メッセージだけでは伝わりにくいあなたの雰囲気や性格が、電話をすることでより具体的に伝わります。よって、コミュニケーションのズレや誤解釈も生まれずらくなります。アメリカの心理学者アルバート・メラビアン博

士による「メラビアンの法則」が有名ですが、相手に伝わる言語情報はたったの7%。聴覚情報が38%、視覚情報が55%と言われています。つまり、声のトーンや抑揚、話し方や会話のテンポなどの聴覚情報や、顔の表情、仕草といった視覚情報が相手に伝わるのに非常に大きな影響を与えるということです。モテない男性はメッセージだけでなんとか女性を惚れさせようとしますが、言語情報はたったの7%しか伝わらないので、メッセージだけで女性を虜にしたり、好きになってもらうことは不可能だと考えてください。そういう意味で、会う前に一番強力なのは電話をすることです。

## 電話をすべき理由② 関係性を逆転させるため

続いての理由は、関係性を逆転させるためです。これは後述しますが、女性を落とすために大切なのは「価値証明」「主導権」「上下関係」の3つです。多くの男性はこの

3つができていないから落とせません。女性を落とすためには、最終的に女性に「私を選んでください」「私を抱いてください」という感情にさせる必要があります。男が主で女が従<sub>2</sub>という関係性です。非モテは男女で対等な関係を築こうとしたり、男が従<sub>2</sub>で女が主という前提でアプローチするからモテないんです。「僕と会ってくれませんか?」「僕と会ってくれたら嬉しいです」みたいなスタンスでは一生無理なわけです。これがマッチングアプリだと如実に出ます。なぜなら、マッチングアプリの女性は構造的に「自分は選ぶ側」だと錯覚してしまうからです。

前述しましたが、マッチングアプリのいいね数は男女で大きく差があります。男性の平均いいね数は20前後。女性は100前後です。女性はちよつとでも容姿が良く見えれば一瞬にして500以上のいいねが来てしまいます。僕も知り合いの女性に

マッチングアプリをやらせたら、プロフィール写真を登録して半日で500いいね以上来てしまいました。男性は若い女性が好きなので20代〜60代の男性が集中的に20代女性へいいねします。結果、リアルコミュニティではあまり相手にされない非モテ女子でも、それなりに男性からいいねが来てしまいます。そうなるので、どうなるでしょうか。勘違いするわけです。「あれ、もしかして私ってモテるんじゃない？」と勘違いしだします。そしてアプリに慣れていくうちに「自分は選ぶ側」と錯覚しだしていくのです。

こう思われている状態でメッセージを続けても落とすのはかなり難しいです。「自分は選ぶ側」と思われているので返信が雑になったり、デートの約束も平気でドタキャンしてきたりします。ですので、「自分は選ぶ側」と錯覚している状態を気づかせ、「自分は選ばれる側だったんだ」と思わせる必要があります。それをメッセージだけで出来るのはイケメンでコミユカある男だけです。僕たちには無理です。だから、電話を使いま

す。電話を使って会話の中で主導権を握り、「会いたいと思った子にしか会わない」と自分は選ぶ側の男であることを伝えることで、関係性を逆転させていきます。そうすることで電話の中で「私を選んで欲しい」「会ってほしい」という感情にさせることができ、会う約束がほぼ100%できます。そしてドタキャンもよっぽどのがない限りはされません。

### 電話をすべき理由③ 相手の性格や恋愛観について分かる

電話をすることの目的は「会える確率を上げる」「当日落とすための事前情報を引き出す」この2点です。「会える確率を上げる」については前述した通りです。ここでは、「当日落とすための事前情報を引き出す」について解説します。

僕や僕の講習生はマッチングアプリで初日に抱ける確率は80%以上という圧倒的な

数値を出しています。しかも、ここには尻軽な女性はほぼ含まれていません。純粹に彼氏が欲しいという女性、結婚相手が欲しいという女性、恋愛経験がない（処女の）女性でも会った初日に落としているわけです。それができるのは会う前に電話をしているからです。会う前の電話で相手の性格や恋愛観について引き出し、事前情報を収集しているわけです。例えば、電話で必ず聞くべき質問として「元カレとはなんで別れたの？」という質問です。これを聞くことで、まずは相手が恋愛経験があるかどうかを知ることができます。恋愛経験がなければ「私、彼氏できたことないんだよね」と言われるので、当日にどういう流れで口説けばいいのか想定した上で挑むことができます。恋愛経験がある子は「こういう理由で」と語ってくれるので、深入りしない程度に軽く掘り下げていきましょう。ここでの話を必ずメモし、会った当日にもその話を持ち出します。「元彼とこういう理由で別れたって言ってたやん」という感じですね。また、この

ような恋愛話をしている時に女性が「こういうのが嫌だった」と元カレの悪口を言ってきた時は、どこかのタイミングでさりげなく「俺はそういう男じゃないよ」というのを伝えると落としやすくなります。

多くの男性はその場のノリで口説こうとしますが、事前情報を持った上で挑んだ方が遥かに落としやすくなります。営業や就活で会社訪問に行く時もその会社の情報を事前に調べたりしますよね。それと同じです。ただし、メッセージで相手のパーソナルな話を引き出すのは難しいので電話でやっていきましようということなのです。



## ドタキャンを未然に防ぐ

まず、覚えたいのは女性の心は移ろいやすいということです。ことわざで

「女心と秋の空」というのがあるくらい、昨日と今日で言うことが大きく変わります。男性はどちらかというと筋が通っており、初志貫徹で仁義を通す人が多いので、約束はしっかりと守るし自分の意見を最後まで貫き通します。しかし、女性は簡単に約束を破るし、意見をコロコロ変えます。ですのでドタキャンなんて日常茶飯事です。これは女性が悪いとかではなくて、そういう生き物だと思ってください。女性は感情の生き物です。自分の感情次第で約束してたことは破るし、感情次第で自分の意見も変えます。でも、女性は感情で動くからこそ、心が移ろいやすいからこそ、落としやすいです。「初対面の人とは絶対にホテル行かない」と言っている女性も、「付き合う前はや

りたくない」と言っている女性も、「彼氏がいるからやりたくない」と言っている女性も、感情を動かすだけで簡単に真逆の行動を取らせることができます。これを男性にやらせるのは難しいです。

そんなわけで、女性は感情の生き物なので、簡単にドタキャンしてきます。「会う約束したけど、やっぱり気が乗らないわ」というテキトーな理由でドタキャンしてきます。

多くの男性は、女性と会う日程が決まると「よし、これで一安心」と思いがちですが、油断していると「ごめん。急に仕事が入った」とドタキャンされてしまうのです。だからこそ、会う日まで、会う瞬間まで気を抜いてはいけないし、会うまで感情を下げてはいけないのです。

ドタキャンを未然に防ぐ策は大きく二つです。①なるべく電話した日から1週間以内に会う②会うまで必ずLINEする。この二つです。女性があなたに対して「会いたい

な」というモチベーションが高いのは電話した直後です。そこから徐々に、あなたに会いたいモチベーションは低下していきます。だからこそ、なるべく早く会わなければいけません。一番良いのが電話した当日。次に翌日です。基本は1週間以内に会う日程を決めてください。もし相手の都合が合わなくて2週間ほど空いてしまうのであれば、再度1週間前くらいに電話しておくのとモチベを再浮上させることができるのでオススメです。そして、会う日程が決まったら必ず毎日LINEしましょう。再三言いますが、女性はすぐに意見を変えるし、「なんか気が乗らない」という理由だけでドタキャンしてきます。会う日程が決まったからといって一安心するのではなく、女性の心をしっかりとメンテナンスしてあげましょう。ただ、このメンテナンス作業は難しく考える必要なくて、これもテンプレなんです。僕の講習では10パターンほどメンテナンスのLINEテンプレを教えているのですが、例えば「今日ここ行ってきた」と言ってオシヤ

しなカフェの写真を送るというのは、全ての女性に使えますよね。メッセージなんて使  
い回しでいいんです。新しく考えてたら大変だし面倒なのでテンプレでいける箇所はテ  
ンプレを使い、女性攻略を作業ゲーにしていくと、どんどん楽しくなっていくきます。

## 第4章 会った女性を落とす戦略

ここからは、「実際に出会った女性をどうやって落とすか」について解説して  
いきます。知っておいてほしい前提知識からちよつとしたテクニックまで、大事なこと  
をギュツとまとめたので是非参考にしてください。

## 抱くまで女性は減点方式

女性は抱かれるまで男性を減点方式で採点します。減点して減点して、最終的に合格点より上回っている状態でセックスに誘われれば受け入れる。そして抱かれた後は加點方式でその男性の良いところを探し出す。このような性質が女性にはあるということを入れておきましょう。

男性は一度に何人も女性とセックスして自分の子孫を色々な女性に託すことができます。いくらでも種をばら撒けるようになってるので、男性にとっての子孫繁栄は複数人の女性と多くの関係を持つことでした。そのため、男性はすぐに発情しやすい構造になっています。アニメで水着美女が出てくるだけでムラムラしたり、YouTubeのオススメで少し谷間を強調したサムネを見ただけでソワソワするのはそのためです。

しかし、女性は、一度に多くの子孫を残すことができませぬ。女性は一度子供を授かると、常にお腹の中の赤ちゃんに気を使ったり、痛い思いをして出産したり、母乳をあげたりしないといけません。女性にとってセックスをするということは「気持ちいい」だけでなく、「一生育てるべき赤ちゃんを授かる可能性」と背中合わせになります。だから女性はセックスに対して慎重になりやすくなるのです。男性は精子を撒き散らすだけなので自分の子孫をいくらでも残すことが出来ます。しかし、女性は身体の中に赤ちゃんを授かるので、自分の子孫を繁栄させるのに限界があります。つまり、一回一回の出産が貴重であり、超大切なのです。その貴重な出産でモテない遺伝子を持つ子供を産むことになったら。女性は数少ない子孫繁栄のチャンスを手振るようになります。また、女性はかつて一人で生き抜くのが難しく、お金を稼いできたり、動物を狩ってきたりする男性の存在が欠かせませんでした。そのため、女性は生き抜くために男性へ

尽くしました。結果として、女性は抱かれるまで男性を減点方式で採点し、「本当にこの男と子供を作って子孫繁栄できるのか」を見極め、自分が認めた男には切り捨てられないように尽くすようになります。

つまり、女性は抱かれるまでは減点方式、抱かれた後は加点方式で男性を見る性質があるということをおきましよう。僕たち男性は、女性を抱くまでは常に「何が減点になるのか」を意識しながら接したり、減点になる要素をなるべく減らすように準備しなければなりません。非モテはよく「中身を見てもらいたい」と言いますが、性格以外の減点のせいで合格点よりも下回ったら、どんなに性格がよくても挽回は難しいわけです。

では、どんな要素が減点対象になるのでしょうか。ここではデート前にチェックすべき、女性の減点対象となることについて紹介します。

## チェック① 服のシワは目立っていないか

物にあまり頓着のない男性に多いのですが、シワシワな服やシミの付いた服を着るのはやめましょう。また、服は基本的に1年着たら捨てましょう。長くても2年です。

よっぽど品質の良いハイブランドであれば別ですが、低価格帯で買えるファストファッション製品の寿命は1年程度です。古くなっても「服の機能」としては使えますが、女性を落とすためのアイテムとしては機能しません。貧乏くさい考えは捨てて新品の服を着ましょう。



## チエック② 靴は汚れていないか

こちらにも服と同様で、汚い靴の男性が多いので注意です。生地が破けているとかは論外です。女性は男性が思っている以上に細かいところをチエックしてきますので、少しでも古くなっているなど感じたら初デートで使うのは控えましょう。

## チエック③ 爪は短くなっているか

ここも重要なポイントです。女性はネイルなどするので自分の爪をよく見てるし、人の爪もよく観察しています。男性の爪が伸びていたり汚かったりすると、一気に嫌悪感を感じさせてしまうので注意しましょう。女性は繊細です。セックスする時、その長く

て汚い爪を女性の性器に入れたとしたら、どうなるでしょうか。最悪の場合、菌が入って何かの病気に感染するかもしれないし、長い爪で性器が傷つけられて病気になる可能性だってあります。爪が長いだけでそんなことを想像させてしまうわけです。会う前に必ずチェックしましょう。

#### チェック④ 財布の中はレシートでパンパンになってないか

財布の中がレシートでパンパンな人も注意してください。管理能力が低い・整理整頓ができない・ダラシない、という印象を与えてしまいます。

## チエック⑤ ズボンのポケットがパンパンになってないか

バッグとかもそうですが、パンパンな男性はスマートじゃないし、綺麗ではありません。また、頭が悪そうに見えます。それがズボンだと尚更です。ズボンの前ポケットにスマホや財布を入れていると腰部分が膨れがり、体型のシルエットが不細工に見えてしまいます。

## チエック⑥ 唇はカサカサじゃないか（リップ塗ってるか）

唇はめっちゃ女性見てます。カサカサな唇を見て「キスしたいな」とか思わないですよ。ね。気をつけてください。

## チエック⑦ ベルトはしているか（ズボンがブカブカじゃないか）

ベルトしてない男性が意外と多いですが、スキニーパンツのようにしっかりと引き締まったズボンを履いていないのであれば、必ずベルトはしましょう。パンツのお尻部分が下がっているだけで足が短く見えるし、ダボっとしていてダサいです。特に腰パンが流行ってた世代の男性は気をつけてください。時代に取り残されてます。

## モテる男のフリがモテを産む

有名な話ですが、「グッピー理論」というものがあります。これは熱帯魚のグッピーを用いて実験された内容で、最初は同じ水槽の中にメス、イケメンなオス、ブサイクなオス、の3匹を入れます。すると、メスグッピーはイケメングッピーに好意を示しまし

た。次は3匹の間に柵を設け、接触できないようにします。そしてブサイクグツピーの柵の中にメスグツピーを複数匹入れます。ブサイクグツピーはハーレム状態になり、イクメングツピーとメスグツピーの前で性行為を始めます。そして、柵が取り除かれると最初はイクメングツピーに好意を示していたメスグツピーはハーレム状態になったブサイクグツピーに好意を示すようになったのです。

このように、女性はイクメンよりも「モテる男」を好みます。自己紹介文やプロフィール写真で「モテそう」という雰囲気を出す理由は全てここにあります。モテる男がさらにモテる。モテない男は淘汰されていく。この構造は生物が誕生した時から変わリません。どんなにあなたが「あんな遊んでばかりの奴よりも俺の方が絶対に幸せにできる！」と心の中で思っていたとしても、女性は聞いてくれません。それは女性の本能に染み付いている問題なのでどんなに説得しても無駄なのです。本能には逆らえないか

からです。本能とは前述した「子孫を繁栄させること」です。女性も男性も本能レベルでは子孫を繁栄させるために生きています。だから子孫繁栄に適していないと判断した異性は容赦なく切り捨てるわけです。

女性は情けで付き合ってくれるほど優しくはありません。あなたがモテない男と見抜かれた瞬間、すぐに興味を無くし、サヨナラを告げてきます。ある意味、残酷な生き物です。ただ、反対を言えば、あなたに対し、少しでも「この人、ひよっとしたらモテルんじゃない？」と思った瞬間、女性はあなたに興味を持ち始め、だんだんと媚びてくるようになります。だからこそ、モテるフリをする必要があるのです。

モテるフリをするにはちょっとしたコツがあります。一つアドバイスをするのであれば「この人、もしかしたら結構な女性経験あるのかも!？」と女性に『匂わせる』ことが大切です。例えば「昔よく遊んでた時は〜」「クラブにハマってた時は〜」というよ

うにエピソードを話す中でさりげなく女性経験があることを伝えていきます。自分で

「俺はモテるから！」とか「今まで30人くらいとやってさ」と公言するのだけは絶対やめて下さいね。あくまでも雰囲気や態度、受け答えを通して相手に「モテる男」であると印象付けさせましょう。

## 女性は「この人誠実だな」で興味を持たない

モテない頃の僕は「誠実アピール」することばかり考えていました。「優しさ」こそが女の子の求める全てだと思っていたからです。あなたはどうか？「優しさ」

「誠実さ」「信頼感」が女性を惹きつける魅力だと思いますか？残念ながら、そうではありません。「優しい」「誠実だ」「信頼できる」というだけでは、女性は魅力を感じ

ません。大切なのはプロセスです。言い換えるならタイミング。「優しい」「信頼できる」と女性に思わせるタイミングが非常に重要なわけです。多くの男性は、この「優しさ」「誠実さ」を見せるタイミングを間違えるから死にます。女性はいきなり最初に「誠実そう」↓「付き合いたい」とはなりません。

「この人なんか面白い」「かっこいい」「オスとして魅力的」

↓「でも信じて大丈夫かな？」 「騙されないかな」

↓「誠実そうだからいいかも」

↓「付き合いたい」



となります。この違い、分かりますか？まずは女性の本能に訴える、生物的に、オスとして魅了するわけです。それが「この人なんか面白い」「かっこいい」「オスとして魅力的」になります。ここで、女性は少し興味を持つわけです。でも、興味を持たせただけでは、その女性を落とすことはできません。何故なら、「この人は遊び人かもしれない」「他の女にも同じことをしているかも」「ヤリ捨てされるかもしれない」「もしかしたら私、遊ばれてるだけ？」という不安があるからです。そこで、「誠実な男」をアピールするわけですね。「俺は遊んだりしてない」「次もお前と会いたいと思ってる」「ヤリ捨ては嫌い」そういうことを、さりげなく伝えていくことで、女性に安心感が生まれ、抱きやすくなります。つまり、順番としては

①男としての魅力をアピール

②誠実な男であることをアピール

になるわけです。興味を持っている男性が「お前しか見てないよ」と言うから刺さるのであって、興味のない男性から「お前しか見てないよ」と言われても響きません。多くの男性は①をやる前に②をやるから失敗します。まずは男としての魅力をアピールしないと。は？とっちゃんさんよ、「男としての魅力をアピール」とか言われてもどうやればいいか分かんねえよ。それが出来ないから苦労してんだろ。と思いますよね。なので僕の講習生には①も②も具体的に教えています。なんなら「このトークをそのまま使ってください」というテンプレートもあげています。「このトークをするだけで女性の食いつきが爆上がりする!」というものがいくつもあるわけです。まあその話はいいや。

ここでお伝えしたかったことは、女性は「この人誠実だな」で興味を持たないということ。

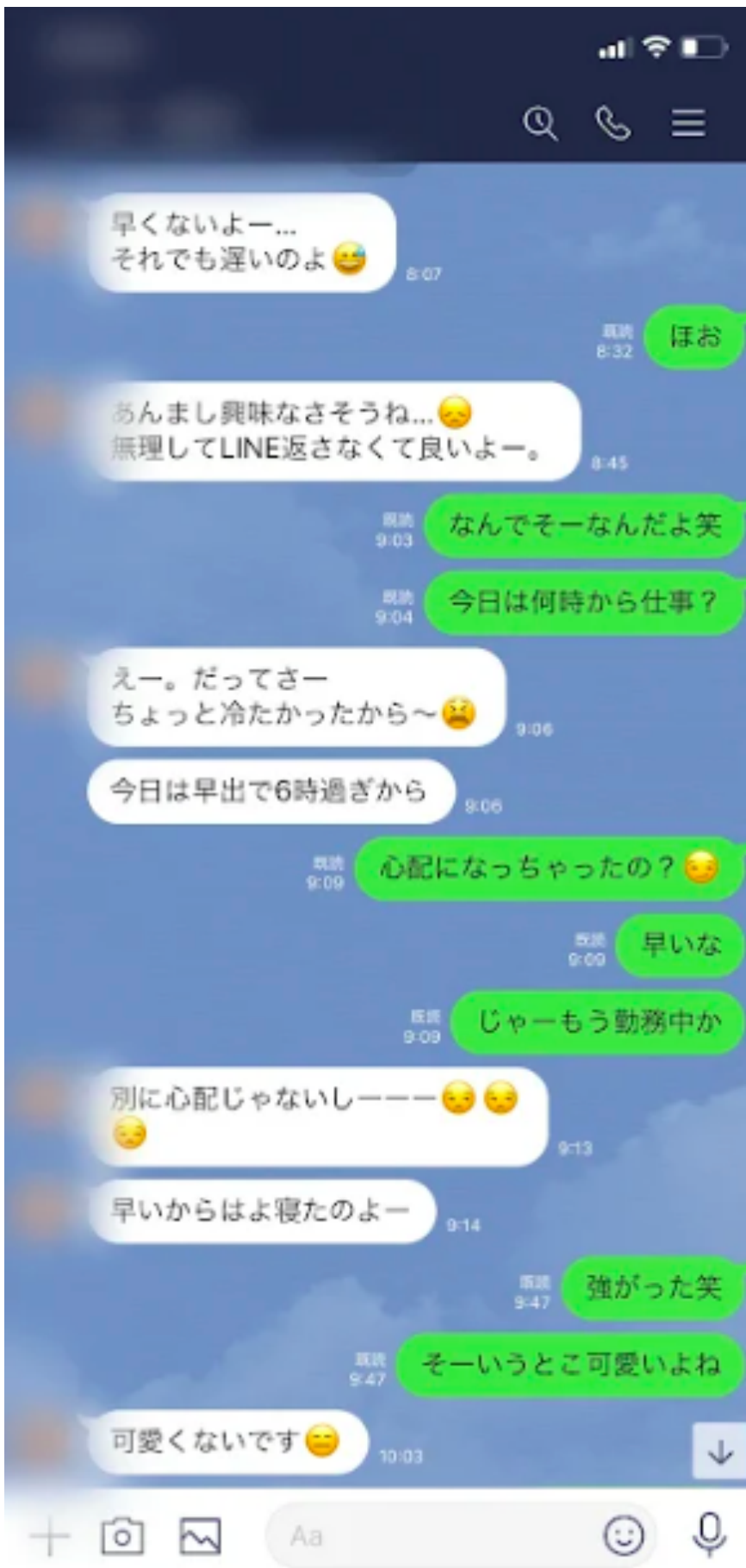
①男としての魅力をアピール

②誠実な男であることをアピール

この順番で会話を展開していくから、女性を落とせるわけです。そもそも興味のない人に対して「この人、信用しても大丈夫かな？」とは思わないですからね。

## ニンジンをぶら下げる

女性を落とすのに大切なのは「感情を動かすこと」です。もっというと、ドキドキさせることです。あなたも恋したことがあるのなら分かると思いますが、好きな人の前や可愛い人の前だと心臓がドキドキしたり、ソワソワしたりしますよね。そのような感情にさせる必要があるわけです。山Pばりの超絶イケメンであれば、顔面の力だけでドキドキさせることができますが、残念ながら僕たちはそうではありません。ですので、顔ではなくトークやメッセージで感情を揺さぶる必要があります。そのためには「嬉しい↓悲しい↓楽しい↓不安」というように、プラスとマイナスの感情を交互に与えることが大切です。女性との関係がなかなか上手く行かない男性は、常に優しくしたり、楽しませようとすることから「楽しい↓嬉しい↓幸せ↓嬉しい」となって、心が動かないんで



す。でも、どうやるか分からないですよね。「とっちゃん さん、あんたは偉そうに言ってるけど、もっと具体的に話してくれないと分かんないです。」と知っていると思います。これを見てください

これを見れば分かる通り、女の子が必死ですよね（笑） 「あんまし興味なさそうねー無理してLINEしなくていいよ」と言いながらも「え〜だってさ〜ちょっと冷たかったから〜」と甘えてくるわけです。この時、この子の頭の中で何が起こっているかということ

「この人とLINEしていると楽しいかも」

←  
「多分、私に好意あるよね。この人と付き合ったらどんな感じ何だろう、、、」

←  
「あれ？返信が素っ気ないな、、なんか変なことしたかな？」

←

「でも普通に返信は来るから大丈夫だよね。」

←

「やっぱり私のこと好きなんじゃない？」

←

「んーでもやっぱり冷たいな、、、もうどっちなの？ハッキリしてよ、、、、」

←

「もしかして私、遊ばれてるだけ？」

となっっているんです。もう頭の中がパニック状態。思考があっち行ったりこっち行ったりするので脳内がグルグルまわります。そして最終的に、「あんまし興味なさそうですねー無理してLINEしなくていいよ」と、思ってもないことを言ってきたのです。つまり、女性に興味を見せつつもテキストに接する。「別にお前だけじゃねえよ？」と匂わせることで、女性の感情の振れ幅が大きくなります。ずっと冷たくても、ずっとテキストでもダメです。特に最初は男から好意を見せるべきだし、そうしないと振り向いてくれません。好意を見せて、「この人、私に気があるのかな？」と思わせる。その後冷たくしたり、素っ気ない態度を取るから感情に振れ幅が生まれてドキツとするんです。

イメージとしては馬の目の前にエンジンをぶら下げる感じですか。エンジンをぶら下げ、  
「ほおくら、美味そうなニンジンだろ？食べたいか??」と見せつけながらも与え



ない。そうすると馬の「食べたい!!」という気持ちが強くなり、こっちが逃げると追っかけてきます。でも、お腹いっぱいにならなければニンジンを食べせると「もういらねえわ」と言って、追いかけてこなくなります。お腹いっぱいになったら欲も無くなるし、追っかけていたとも思いませんからね。だからニンジンをあげたり、あげなかったり、適度に欲求を満たしながらも、全部は与えない。そうすることで、「もっと、もっと」と欲求が強くなり、追っかけさせることができます。これと同じ原理を恋愛に応用すればいいんです。優しい男性は女性に与えすぎです。だから女性がお腹いっぱいになるんです。めちゃめちゃシンプルですよね。

## 男は奢るべきなのか論争

これはよくある質問です。男性は女性に奢るべきなのでしょうか。結論、どっちでもいいです。僕はあまり女性に奢らないタイプです。しかし、世間的には「初回デートは絶対に奢るべき!!!」という考えがかなり強く信仰されているなど感じます。理由として、女性は「服装を考える手間」「移動の手間」「メイクの時間」「集合場所までの交通費」「デートそのものの時間」これらの時間とコストをかけてデートしてくれるから男が奢れ。というものです。「てか、男が奢るのは当たり前だよ?」と、堂々と発言するインフルエンサーもいるほどです。終わってんな。と思いますけどね(笑)

確かに女性は男性に比べて美容や服にお金をかけています。でも、それは自己満足でやっているだけで、男のためにやっている訳ではありません。「可愛くなりたい」「もっと

とオシャレになりたい」という自己満足でやっているだけです。

男性だって「服装を考える手間」「移動の手間」「髪セットの時間」「集合場所までの交通費」「デートそのものの時間」をかけて女と会うわけです。なのでそこらへん女性に気を使う必要ありません。こっちも時間を使ってやっているわけですから。だから僕は「男は女性に奢るべきですか？」と聞かれたら「どっちでもいい」と答えます。奢る奢らないは問題ではないからです。

でも、「男は奢るべきかな？」と質問するくらいなら奢らない方がいいです。なぜなら、「奢る」という行為が逆効果になって、あなたの魅力が下がる可能性があるからです。奢る時に「かっこいいところを見せよう」「奢らなきゃ印象悪くなるよな」という潜在意識で「いいよ、俺が出すよ。」と言ったあなたは、さぞかし自信の無さで溢れているでしょう。「女性に気に入られるために」「次も一緒にデートするために」「女性に

喜んでもらうために」というのが雰囲気を出ちゃっているからです。つまり、あなたの

「奢る」という行為が「女性に好かれたい」という弱々しさを露呈してしまうのです。

同じ奢りでも「かっこいいところを見せよう！」と女性に奉仕する気持ちで奢るのと

「しゃーねえから奢ってやるよ。」と、ある意味、飼い犬にエサをやる気持ちで奢るの

とでは印象が全く違います。なので女性に奢る時は「自分の保身のために奢るのか」

「単純に奢ってやりたいのか」というのを考えてみてください。

てか、普通の女性は割り勘でも全然良いと思っていますし、逆に奢っただけで調子に乗ってマウントを取ってくる男が多いので、そういうのを避けるために、奢りよりも割り勘の方が良いという女性もいます。まあ割り勘の時はちょっと多めに出してやれば良いと思います。例えば会計が5千円だったら3千円出すとかね。それくらいで良いんです。毎回奢ってたらお金が尽きますし、それで後に繋がらなかったらバカバカしいじゃ

ないですか（笑）

なので基本的には奢らなくていいんじゃないかなって僕は思います。

### この3条件を満たせば女性を落とせる

「女性を落とす条件」と聞いて、あなたは何を思い浮かべますでしょうか。近くにメモがあれば思いつくだけ書き出してみてください。

女性が男に求めているものは何でしょうか。感情を揺さぶり笑わせてくれる会話術？優秀そうな遺伝子？資本主義社会を生き抜ける市場価値？ギャップを感じさせる意外な人間的側面？一体、女性を落とす条件は何なのでしょう。

「女性は何を求めているの？」と考え出すとキリがありません。イケメンかどうか、会話が上手いかどうか、収入が高いかどうか、どれも正解です。しかしそれらは「どっちか」といって、そっちの方がいい」というだけで、「それがなければダメ」というわけではありません。「文字は綺麗な方がいい」「箸の持ち方は綺麗な方がいい」などと、無限に出てきますし「これさえあれば落とせる！」というものはないので考えるだけ無駄だったりします。なので「女性が男に求めているものは？」と考えるよりも「どのような条件が揃えば落とせるのか？」を考えた方がいいと思います。女性を落とすための条件です。これさえ満たせれば女性を落とすことができるという条件です。それは一体なんでしょうか？

女性を落とすための条件は①価値証明②主導権③上下関係、この3つです。この3条件を満たすことが出来れば、女性を落とすことが可能です。**自らの価値を証明し、上下**

関係を作り、主導権を握れば理論上、セックスできない相手はほぼ居ません。そして、付き合わずにセックスした経験がある人は今までの自分を振り返っていたただければ分かると思いますが、上の3つの条件をしっかりと満たしていたはずで、逆に失敗した女性に関しては、3つの条件のどれかがダメでどれかが満たせてなかったのでは無いでしょうか？

## 価値証明

価値証明は「この人いいかも」と女性に価値を感じさせることです。価値証明の最大級は、人間として尊敬されるということなので、男であるならばそこを目指しましょう。どうすれば尊敬されるかは、相手の価値を感じているものによって異なります。例えば「起業したい」と思ってる女性からしたら既に起業している男性は尊敬の対象にな

るし、「親に縛られて生きるのが嫌だ」という女性からしたら、元々親に縛られてたけど抜け出した男性は尊敬の対象になるわけです。相手の価値を感じているものをどうやって探っていくのかは、相手の感情に注意を向けると分かりやすいです。会話の中で感情が高まっている部分や強い感情が入る時は、そこに何らかの想いが強くある証拠です。それらを踏まえた上でさりげなく「自分は既にお前が抱えている悩みを乗り越えたよ」というポジションで会話をすると尊敬されやすくなり、上下関係も作りやすいです。

ただし、人間として尊敬される関係を作るのは初心者だと難しいです。というか、尊敬されてなくても女性を抱くことはできますし、価値証明もできます。

一番簡単な価値証明は「この人モテそうだな」という価値証明です。男として価値がある、周りから求められていると思わせるわけですね。普通の女子大生やOLであれば



「この人モテそう」と思わせた上で主導権と上下関係を築けば抱けます。

「この人モテそうだな」と思わせるために大切なのは「女性に慣れてる」と認識してもらうことです。カリスマホストのローランドさんの接客が非常に参考になります。明るく、軽いノリで、たまに冗談を交えつつ、余裕のある感じで話す。そのような女性に媚びない姿勢、ノリが良さそうな雰囲気、「モテそう」という錯覚を産みます。なので、僕はマッチングアプリの女性と初めて電話する時は通常の2段階テンションを上げて、ノリ良く話しています。あなたも女性と話す時は変に固くならず、テンションを上げて話してみてください。

## 主導権

主導権を握る、というのは自分主体で物事を進めるということです。行き先や時間配分、会話の話題をリードすることです。別のところでも解説していますが、多くの男性は女性と対等な関係値を築こうとします。もしくは、女性にへりくだって、全ての決断を女性に委ねてしまいます。しかし、それでは女性から男として見てもらえません。男女の関係になるには男性が「主」で女性が「従」でなければなりません。そのためには、「○」の駅で○時に待ち合わせしよ！」「とりあえず食べ物だけ決めちゃうね」「もうちょっと一緒にいよ」といった感じで男性が主体で、全てを決めてリードしていく必要があります。いちいち女性に決めてもらう行為は自信のない現れです。また、女性はリードしてもらった方が責任が0なので楽です。例えば、男性が「Aの店かBの店どっちがい

い？」と聞いて女性がAを選択するとします。それでAの店が料理の味も店員の接客も最悪の店だったらどうでしょうか。少なからずAを選んだ女性は「私の責任だ」と思いますよね。「Aの店かBの店どっちがいい？」と聞く男性は女性のためを思って聞いていると思いますが、それは逆効果なんです。責任を女性になすりつけているだけの最低な行為です。責任は全て男性が持ちましょう。店選びも、ホテルに誘う時も、全てのリスクと責任は男が持つのです。女性に聞くのではなく、男性が全て決める。男性が「主」で女性が「従」です。

また、主導権を握る簡単な方法として「服装」を変える、という手があります。シンプルすぎる服装やモブっぽい服装をしている男性は女性から舐められがちなので、よっぽどトーク力があるかノンバーバルが強くない限り主導権を握るのは難しいです。あなた

もそうですよね。ダサイ服装の男性とヤクザみたいな服装な男性、どっちが緊張しますか？何もヤクザみたいな服装をしる、というわけではありません。ですが、無難な服装や芋っぽい服装をしている人は、それだけで主導権を握られる原因を作っていますので注意してください。

## 上下関係

上下関係は自分が上の立場で、指示すればその通り動いてくれる状態のことで、主導権の上位版です。簡単に言えば高校時代の3年生と1年生の関係、平社員と役員の関係です。高校時代に運動部だった人なら分かりますが、3年生と1年生は神様と奴隷くらい身分の差があります。3年生の言うことは絶対。3年生にパンを買って来いと言われたら問答無用で買って来たと思います。また、先輩の飲みをよく断る平社員で

も、役員の人に「飯行くぞ」と言われたら流石に断れない、というのも上下関係があるからです。先輩の飲みなら断れる、というのは主導権は握られているけど上下関係はできていないからです。上下関係を作ることができれば、女性に「断る」という選択肢がなくなるのでホテルにも簡単に入ることができてしまいます。

上下関係を築く上で一番重要なことは、絶対に媚びないということです。女性が舐めた発言や言動をした時は突き放すことが大切です。例えば、女性が会話中にスマホをいじってる時、多くの男性は注意しません。だからダメなんです。会話中にスマホを触ってる時点で舐められています。だって、上司と話す時スマホ触らないですよ？あなたが上司で、部下を指導している時に部下がスマホいじってたら「なんでスマホ触ってんの？」と注意するはずですよ。では、なぜ女性には注意しないのでしょうか。男性が「主

で女性が「従」なら、当然、女性がスマホいじるのはおかしい行為ですよ。僕であれば「なんでスマホいじってるの？」 「俺はお前と話したいと思ってるから時間取ってるんやけど？」と少し突き放します。多少、雰囲気は悪くなりますが、その後に「俺はお前のことをもっと知りたいと思ってるから、こうやって会ってるし、話しているんだよ」と理不尽にキれているわけではないと伝えれば大丈夫です。

多くの男性は女性に嫌われないように、女性に媚びることしかできません。だから上下関係を作れず、ホテルに誘っても断られるんです。そうやって嫌われているのを恐れ、女性に媚びているような男は一生「格下」だと思われ、女性を抱くことができません。「優しいけど男としては興味ない」「いい人だと思うけど男としては見れない」と言われてしまいます。上下関係を築けるだけでTOP1%のモテる男になれますので、是非あなたも意識してみてくださいね。

以上、女性を落とせる3つの条件についてお話していきました。この3条件が満たせれば「必ず」と言っているほど、女性を落とすことができます。逆に、女性を落とせていない人はどれかが出来ていません。昔の僕なんかは主導権が握れても上下関係を築くことができなかったため、ホテルの前まで行っても「そんなつもりじゃなかったで

す、、、ごめんなさい、、、」と、簡単に断られてしまっていました。あとは「女性と男性は平等だ！！男女平等！！」って価値観だったので女性と上下関係を築くのがそもそも無理。ってのもありました。優しすぎる男性は女性と上下関係を築くことがなかなか出来ないんですよ、、、。ってなわけで、この3条件はめっちゃめっちゃ大切なので覚えておいて下さいね！

## モテる男はWELCOMEスタイル

先ほど「女性を落とすための3条件」について解説しましたが、モテない男性がまずやるべきことは、主導権を握ることです。多くの男性は主導権を女性に握らせてしまっから自分のペースで会話できなかつたり、思い通りにデートを進めることができません。主導権を握れるようになるだけで、自分の思いのままに女性を動かすことができますようになります。そのためには、媚びてはいけません。相手の最寄駅の近くで待ち合わせしたり、相手の好きそうな店を選んだり、店を予約してあげたり、そんなのは非モテがやることです。

主導権を握るためには、女性に決断権を与えないことが大切です。例えば「フレンチかイタリアンどっちがいい？」というのは女性に決断権を与えているため主導権が握り



ずらいです。主導権を握りたいのであれば「めっちゃ美味しいフレンチ見つけたんやけど一緒に行かない？」これでいいんです。女性はあくまで従うだけ。会う時間も、会う場所も、食べる物も、別れる時間も全て男性が決める。いちいち女性に「これでいい？」とお伺いをたてるのではなく「これにしょ！」「ここいこ！」と提案をするのが主導権を握るためには大切です。

モテる男性は女性に時間も労力もかけさせます。自分が東京に住んでいて、女性が大阪に住んでいる場合、「間をとって愛知に集合しよう」なんてことはしません。「東京でめっちゃ楽しませてやるから東京こいよ」と東京に足を運ばせます。そういう心意気が大切です。自分から迎えに行くのではなく、相手に来させるという WELCOME スタイルです。例えていうならデイズニーランドです。デイズニーランドはずっと舞浜にありますよね。「大阪住みとか沖縄住みとか関係なく、デイズニーランドで遊び

たいなら舞浜に来てください」というスタンスです。これがもし、全国ツアーとかやり出したらどうですか？ちょっと価値が下がりますよね。「舞浜に来てくれたら全力で楽しませるよ」というスタンスだからこそ、あれだけ人々が熱狂するのだと思います。このように、あくまで自分が主体で、来てくれた女性を楽しませるというスタンスがめちゃ大切になってきます。なので僕はどんなに遠方の子でも東京の行きつけの店に来させます。電車で2時間以上かけて来てもらったり、なんなら飛行機で来てもらったことだってあります。それでも女性は喜んできてくれるし、「会えてよかった」と言ってくれます。それは僕がドイツニーランドのように「会いに来てくれた女性を全力で楽しませる」というスタンスだからです。「わざわざ遠い中、俺のために足を運んでくれてありがとう。遠かったよね」みたいな媚び全開の非モテ発言ではなく、「東京へようこそ。今日は全力で楽しも！」という発言が女性に与える印象を大きく変えるのです。

## 最強のルーティンを作るべし

モテない男の99%が自分の口説きルーティンを持っていません。その場その場の思いつきで戦略を立てるか、1人1人丁寧にデート戦略を立ててる人がほとんどです。しかし、女性が落ちるメカニズムは同じなので、1人1人丁寧に戦略を立てる必要はありません。僕はいつも同じ店に同じ時間で集合し、同じ料理を注文して同じ会話をし、同じ時間で店を出て同じタイミングで手を繋ぎ、同じホテルに同じように誘います。全ての女性に同じやり方です。それで9割以上成功します。僕の講習生も同様、自分専用の口説きルーティンを確立してもらい、その精度を高めてもらっています。

最強のルーティンができると、超絶タイプの子がきても動揺しなくなります。可愛い子だろうが、可愛くない子だろうが、いつも通りのルーティンをやるだけなので、新た

に特別なことをやる必要はないからです。「まあいつも通りやればいいっしょ」と気持ちに余裕ができた状態が『モテる男の余裕』を生み、結果的に超絶タイプの子でも動揺せずに接することができ、落とすことができます。

ルーティンがないと常に不安がつきまといまふ。例えば、行ったことない場所で女性と会う時、「店の中はうるさくないかな。ネットで見た通りオシャレなところかな」「店まで間違わずに行けるかな」「ホテルはこの道であつてるかな」などと余計な心配がつきまといまふ。このような状態で会話に集中できるわけがありません。また、「ホテルはこの道であつてるかな」とか考えながら歩いていたら、不安な気持ちを悟られて女性も萎えてしまいまふ。堂々と歩いて、堂々と会話をして、堂々とホテルに行くためにも、最強ルーティンを作るのがオススメです。

## 口説きに必要な会話は少ない

あなたは女性との食事中、どんな会話をしていますか？僕は女性との食事中、あまり喋りません。長時間沈黙していることもザラにあります。だからこそ落とせるんです。それも短時間で。ここ、すごく大事です。みんな会話を続けることしか考えていないから、どうでもいい会話ばかりしてしまうのです。

男「休みの日は何してるんですか？」

女「家でゴロゴロしてます。YouTubeとかNetflix見ます！」

男「いいですね。どういう系見るんですか？」

女 「映画だとアクション系とかディズニーですね」

男 「そうなんですネ！オススメとがありますか？」

こんな会話をしたらアウトです。可愛い子だったらもう二度と会えることはないでしょう。無駄なトークをしても女性を退屈にさせるだけです。僕はアポ中、無駄話は一切しません。だからこそ、会った初日でも1〜2時間後にはホテルでセックスできます  
必要なトークは

- ・ 恋愛の価値観、貞操観念を聞く
- ・ 価値観を自分に寄せる
- ・ 今日セックスする理由を伝える

これだけです。女性をホテルに誘っても断られる人とはにかく無駄話が多いです。僕は無駄な話を一切、削ぎ落とすので出会ったばかりのキャバ嬢を1時間でホテルに連れていくことが出来たりします。何事もそうですが、無駄を省くことで美しさは生まれません。では、初日にゴールインするために何を意識すればいいのか？それは

①相手の恋愛観を探る

②セックスに対するハードルを下げる

ということです。この2点をアポ中は意識すること。ここでいう恋愛観とは「セックスに対するハードル」のことです。間接的な質問で、相手がセックスに対してどの程度ハードルを設けているのか探っていきます。

・付き合う前にヤツたことあるのか

・セ〇レがいたことあるのか

・ワンナイトしたことあるのか

・やらかしエピソードあるか

ということを間接的に聞いていきます。そうすることで、相手のセックスに対するハードルが分かります。もちろん、「ワンナイトしたことある」「付き合う前にやったことある」という子はセックスに対するハードルが低い。その体験が最近であれば最近である程セックスに対するハードルが低いです。

セックスに対するハードルを把握したら、そのハードルを下げていく作業に入っていきます。「私、彼氏としかやりたくない」という女の子だった場合、



「別に付き合ってからヤルとか付き合う前にヤルとかどっちでも良くね？」

「セフレから彼女になっって長続きたことあるし、逆にやらないで付き合っって速攻別れたこともあるからどっちが正解とかないよね。」

的なことを自分のエピソードを交えて論理性を持たせながら話していきます。自分のエピソードがない人は、作り話か人から聞いた話として扱いましょう。ここで大事なものは必死に説得しないこと。必死に話していると「なんか頑張ってるな」と冷められます。あくまでも、先輩が10個下の後輩にアドバイスするような感じで話していきます。そうすれば、「あー、そういう考えもあるのね」「確かにそれは言ってるかも」的な感じで相手も納得してくれ、セックスに対するハードルも下がっていきます。セックスに対するハードルがすっかり下がったタイミングで店を出て、ホテルに誘うと難なくホテルに

入れます。初日に抱けない男性や成功率が70%以下の男性は、ここができていない可能性が高いです。やることは非常にシンプル。

初日に抱けるかどうかは「セックスに対するハードルをどれだけ下げられるかのゲーム」ということを覚えていてください。

## 会った初日に抱け

僕は講習生に「会った初日に抱け」と教えています。なぜなら、会った初日が一番抱きやすいからです。彼女がほしい、結婚相手がほしいと思う場合でも同様。初日に抱いた方がいいです。モテない男性ほど、「いや、初日じゃまずくないですか?」「初日に抱かれるような子と付き合いたくないです」と言いますが、それは違います。あなたの経験不足、無知からくる憶測でしかありません。一つづつ解説します。

## 【いや、初日じゃまずくないですか？】

これは経験の浅い人からよく聞かれます。経験人数が50人を超える人はこんな質問しないですからね。なぜ、初日に抱くべきなのか？それは、女性の「好き」の鮮度が落ちるスピードは非常に早く、ある程度 好感度を上げたタイミングでしっかり回収しなければ「次」は無いからです。「まあ次で良いか・・・」という優柔不断・弱気な姿勢を見せる事が、食い付きを圧倒的に下げるのです。特に若くて可愛い子はライバルも多いためモタモタしていると他の男に取られます。次に会う約束をしたとしても「ごめん。いけなくなっちゃった、」と言われて断られるのがオチ。2回目、3回目にホテルへ誘うやり方は強者の戦略です。可愛い子ほど初日にいきましよう。

## 【初日に抱かれるような子と付き合いたくないです】

確かにスワイプ系アプリとかにいる子は貞操観念が低いです。しかし、「初日に抱かれる女」ヤリマン」というのは早計です。僕は今まで何人ものガードが硬い女性を初日で落としてきました。「ヤリモクとか本当にウザい」「付き合ってからじゃないと絶対に無理」「結婚相手を探してるからやることに興味ない」「やって子供降ろしたことからガード固くなって」と言ってくる女性を何人も会って初日に抱いてきました。だから、「初日に抱かれる女」ヤリマン」ではありません。「あなたが初日に抱ける女」ヤリマン」になっただけです。口説きのスキルがあればガードの固い子でも初日に抱けます。彼女や結婚相手が欲しい人は「他の男とは絶対に付き合ってからじゃないと

セックスしない子」を初日に抱く。これをすべきです。その方法が分からない人は知識不足なので僕のコンサルを受けてください。

## ワンナイトの上で重要なこと

「うわ、この子めっちゃ可愛いやん。やばいムラムラしてきた。ワンナイトしたい！」と思ったことがありますよね。そんな時、どんな会話をしますか？

もしワンナイトしたいと思っている女性との会話の中で「真面目そう」「育ち良さそう」「しっかりしてそう」という言葉を使っていたら、絶対にやめましょう。なぜなら人は他人に言われた状態になろうとするからです。これはピグマリオン効果といって、

人間は期待された通りに成果を出す傾向があるとされています。つまり、「真面目だね」と言われれば「真面目な自分」であろうとするし、「優秀だね」と言われれば「優秀な自分」であろうとします。ですので女性に「真面目そう」と言ってしまつと、「自分は真面目」と無意識に思つてかなりセックスから遠ざかってしまいます。

「若いし俺らまだ遊び時よね」

「学生やしぶっちゃけワンナイトとかもあるっしょ？笑」

これらを認めさせたら、ほぼ100勝ってます。否定されても「周りの子はそういう子いないの？」とか「もうちょい遊んだ方がいいよ」とか適当に「遊ぶのが普通」「感を出したらワンナイトできる確率が上がります。」

## 「なぜセックスできるのに2回目に繋がらないのか？」

せつかくセックスできたのにも関わらず、2回目以降に繋がらない男性が多くいます。それは何故なのでしょう。結論から言います。それはセックスすることによって、あなたの価値が下がってしまっているからです。特に遊び慣れている女の子やモテる女性にこの傾向が強くあります。女性は価値を感じた男性にしか股を開きません。ですから、セックスすることで自分の価値を下げってしまうと2回目以降に繋がらないことがよくあります。

例えば「ホスト狂いの子が推しのホストとセックスしてお金を払わなくなった。」ということは頻繁に起こります。それは、自分よりも上の存在、手の届かない存在、憧れの存在であったはずのホストがセックスすることで対等の関係になってしまったと感じ



たからです。つまり、セックスした後には価値がⅡになるので、その後のピロートークでもう一回食いつきを上げなければなりません。ほとんどの男性はセックスした後には「また会おうまた会おう」というような自分の価値を下げる行動、言動をとってしまいます。そうするとイコールの関係から、さらに格下認定されてしまい、連絡すら途絶えてしまうかもしれません。遊び慣れている女の子やモテる女性にしたなら「また会おうまた会おう」という男性はその他大勢の男と同じだからです。

セックスできたのにも関わらず、2回目以降に繋がらない男性はセックスした後には自分の価値を下げる行動や言動をしている可能性が高いです。ですので、ピロートークやその後の行動で自分の価値をもう一回上げることが大切になります。では具体的にどうやってピロートークで自分の価値を上げるのか？という点については僕のコンサルにてお伝えしていますので興味のある方は参加してくださいね。

## 「モテ」とは何か

僕はマッチングアプリを通して人生が変わりました。人気AV女優や元アイドル、歌舞伎町の人気キャバ嬢など、多くの男性が羨むような美女も抱いてきました。そして、多くの男性を指導してきて、女性に困らない状態になってもらいました。

また、僕は活動を通して多くの仲間と出会い、経験豊富な恋愛講師やナンパ師とも会ってきました。色んな男性の色んな女性関係を見てきました。色んな世界の裏側も知りました。そこで知ったのは、必ずしも経験人数が幸福度に直結しているわけではない、ということなのです。今までの人生で奥さんとしかセックスしたことないのに幸せそうな男性もいれば、100人以上の女性を抱いているのに満たされていない男性もいました。僕は「モテ」について深く考えてきました。「モテ」とは一体なんなのか。僕らは

何を求めている、何を得れば幸せなのか。ずっと考えてきました。そして一つの仮説が出たんです。

モテのゴール、女性攻略のゴールは「女性への執着がなくなること」だと確信しています。女性に媚びを売っている男性や「嫌われたくない」と思っている男性は女性への執着があるから。好きな女性が気になって落ち着かないのも、気になる女性から返信が来なくて焦るのも、全て女性という存在への執着からです。そして、女性を何百人抱いても満たされない人も、これまた女性への執着から来ています。女性を抱くことで自己肯定感を保っている、女性を抱くこと自体が目的になっているから、女性に執着が生まれるんです。

では、どうすれば女性への執着が無くなるのでしょうか。それは多くの女性を経験し、自分にとって「これ以上の女はいない」という女性を手にしたタイミングで人生の

目標を立てることです。仕事で出世するでも、起業するでもいいです。とにかく恋愛以外に目標を作ることで男がさらに磨かれていき、人生も豊かになっていきます。「これ以上の女はいない」という女性を手にするまでは、とにかく女性を抱くことが目的になってもいいんです。女性のケツを追っかけまくってください。そういう時期も人生の中で必要です。ただし、ずっとではダメです。男であれば出世して金を稼ぎましょう。それがあなたを男としてさらに上のステージへと引き上げます。僕は「ただ女を抱ける男」を生み出したいのではありません。老若男女、全ての人が見て「カッコいい」と惚れるような男を生み出したいと思っています。なので僕の恋愛講習なんかは序盤のステップにすぎないんです。

女性への執着がなくなることによって驚くくらい人生は変わります。生きる価値観が変わり、時間の使い方が変わり、見える景色が変わります。今まで悩んでいたことがバカみ

たいにスッキリと解決されていきます。ハッキリ言って、女性に頭を悩ませることは時間の無駄です。「何を話したらいいかな」「俺のことどう思ってるかな」「嫌われないかな」とか考えるだけ時間の無駄です。あなたの貴重な時間をそんな小さな悩みに使って良いわけないんです。だからこそ、「女を抱けるようになる」「女を抱くことに困らなくなる」というステージはさっさとクリアしてもらわなければならないわけですね。本書に最低限の知識は全て詰め込んだので、これをバイブルに今すぐマッチングアプリを実践していただければと思います。頑張ってくださいね。

おわりに

本書にもある通り、マッチングアプリは「人生逆転ツール」であり、「非モテ男に残された最後の手段」です。このマッチングアプリを攻略することで、今後20年、30年、女性に困ることがなくなります。

死ぬ間際になって「あの時ああしとけば良かった」「もっと遊んでおけば良かった」と嘆く人生ほど悲しい人生はありません。しかし、多くの男性は途中で恋愛を諦め、独りで生きていくか、妥協して好きでもない女性と結婚します。40歳を過ぎて、妻も子供もいるのに僕のコンサルを受けにくる男性は今まで数えきれないくらいいました。みんな心のどこかで「やり残した」と思っているのでしょう。ならば早いうちから、「女

性に困らない人生」「自分が心からタイプだと言い張れる女性を落とせる力」を目指してはいかがでしょうか。

男性は受け身の姿勢でいる限り、女性と結ばれることはありません。受け身の姿勢で女性から求められるのは漫画の世界だけです。現実には、自ら動いて、自ら女性にアプローチした男性だけが意中の女性を手に入れます。美女を手に入れるのは美女に声をかけた男だけなんです。受け身のままでは何も得られません。だからこそ、人生を少しでも動かしていききたいなら、自分から行動を起こしていかねばなりません。

「行動を起こす」とはどういうことでしょうか。「自ら情報を撮りにいく」「自ら動いて実践する」ということです。

僕のコンサル生は累計200名を超えています。

コンサル生たちはコンサル費を払い、情報を取りにきています。

「女性に困らない人生を歩む」「自分が惚れた女を落とす」ために、彼らは自ら動き、目標と期限を定め、「意識高く」邁進しています。

もう一度言います。

マッチングアプリは「人生逆転ツール」であり、「非モテ男に残された最後の手段」です。



マッチングアプリを攻略することで、「女性に選ばれる側の男」から「女性を選ぶ側の男」に変わることが出来ます。日常に光が差し込むことで、コンプレックスや劣等感が自信に変わり、虚無感が幸福感に変わります。

あとはあなたが決断するだけです。

あなたが覚悟を決めるだけです。

本書が、あなたが「やる！」と決断し、行動するための手助けになれば、一人の恋愛講師として嬉しく思います。

最後に、ここまで読んでくださった方のためにプレゼントをご用意しました。

「マッチングアプリ攻略」の無料講義です。

本書をお読みいただき、マッチングアプリの概要や女性の基本的な口説き戦略は分かっていたただけたでしょう。ただ、「もっと具体的に実践的な方法が知りたい」「マッチングアプリや女性攻略に詳しい人に直接コンサルしてもらいたい」と考える方もいるはずですよ。

こちらの「ZIN公式アカウント」に登録すると、より実践的なマッチングアプリ攻略法や女性の落とし方を受け取ることができます。



一緒に人生を変えていきましょう。

とっちゃん

もう女性に悩みたくない男性

必見

イケメンではなくても、出会いの数を増やして

**6か月以内に**

**狙った女性を落とすための**

LINE

動画講義をLINEで  
無料プレゼント中!



本書をご購入いただいた方限定で、マッチングアプリを使った女性攻略の方法を無料でプレゼントいたします。LINEアプリから上記QRコードを読み込み、公式LINEに登録してください。登録後すぐに講義動画の視聴URLをお届けします。

2023年2月14日

発行

著者 とっちゃん

@komainu001 2023